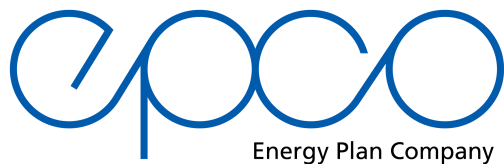


2021年12月期 第1四半期決算説明資料

株式会社エプコ（証券コード:2311）

2021年5月12日



Challenge to Evolution

01. 第1四半期業績概況

02. 中期経営計画 進捗

03. Appendix

01. 第1四半期業績概況

02. 中期経営計画 進捗

03. Appendix

1. 売上高及び営業利益（エプコ）

中期経営計画の達成に向けた先行投資により**増収減益**（前年同期比）。

減益は想定通りであり、売上高、各利益ともに**第1四半期計画を超過**する形で推移。

2. 持分法投資損益（TEPCOホームテック）

当第1四半期の持分法投資損益は、東京電力エナジーパートナー社による営業自粛の影響により**減益**（前年同期比）も、前第3四半期以降は**四半期ごとに改善傾向**。

電化パッケージ戦略を推進することで**当第3四半期以降の黒字転換**を目指す。

3. IR活動（情報開示）の強化

今年2月に発表した中期経営計画の進捗状況を幅広い投資家の皆様にお伝えするため、今年4月より①**英文情報**の開示・配信、②**月次情報開示**、を開始。

当第1四半期の増収減益は想定通り、売上・利益ともに計画を超過して推移

(単位：百万円)

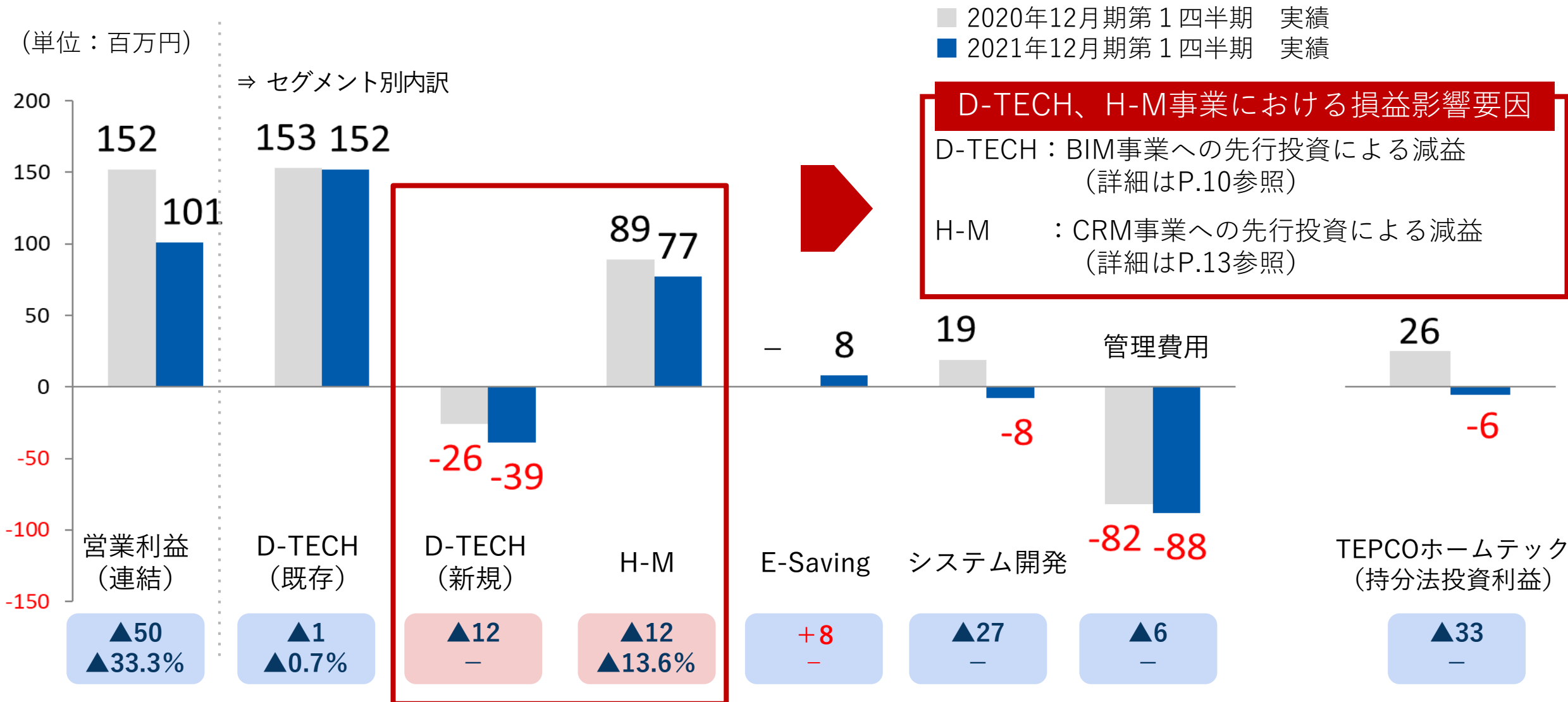
連結損益	20/12期 第1四半期 実績	21/12期 第1四半期					
		計画	実績	計画比		前期比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	1,009	1,113	1,159	+45	+4.1%	+149	+14.9%
営業利益	152	78	101	+22	+29.2%	▲50	▲33.3%
経常利益	188	77	104	+27	+35.7%	▲84	▲44.6%
当期純利益	134	48	56	+8	+17.2%	▲77	▲57.9%
売上高経常利益率	18.7%	6.9%	9.0%	+2.1P	—	▲9.7P	—

前期比増収の主要因は、ENE's 社の新規子会社化によるE-Saving事業の増収

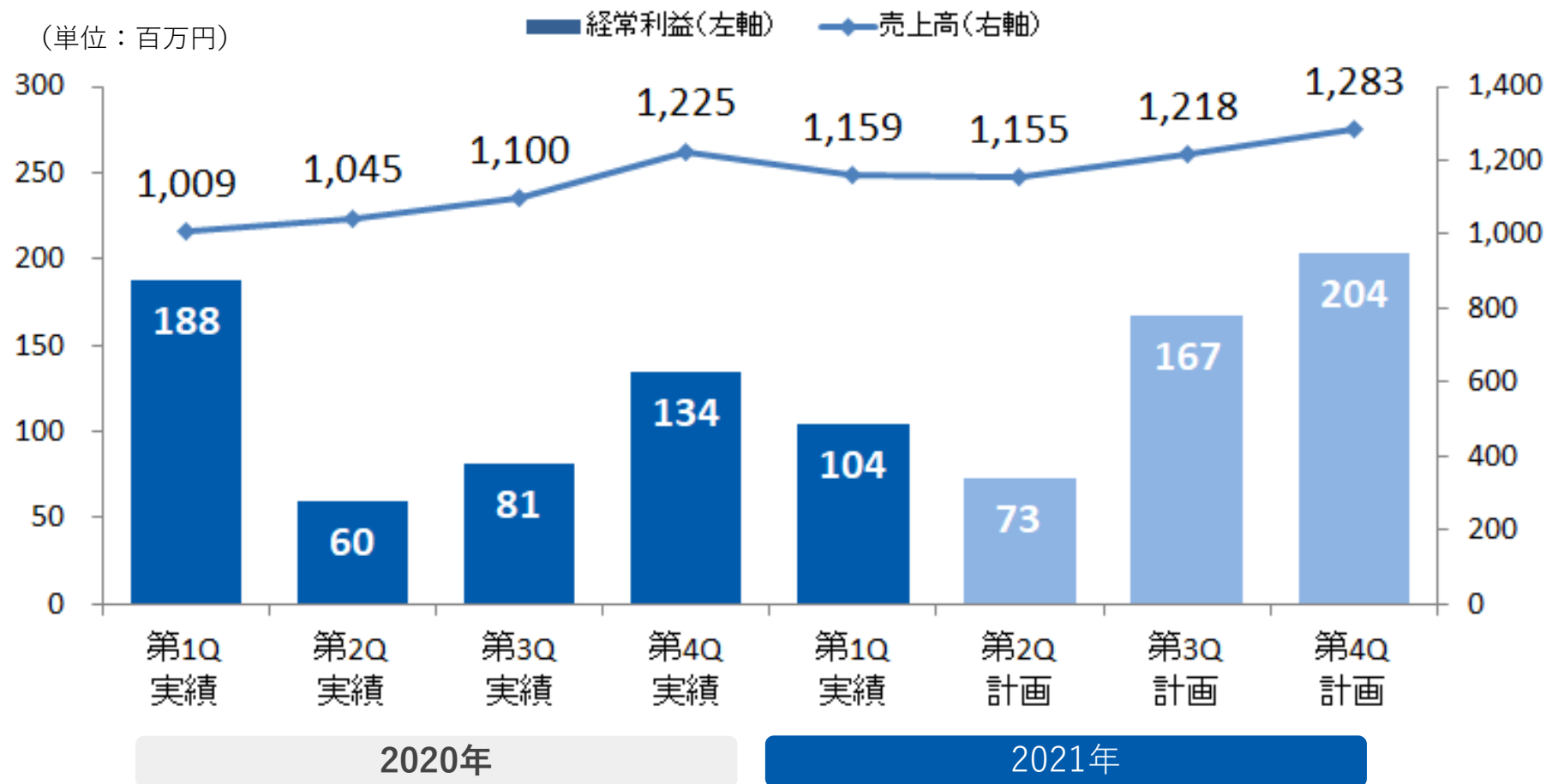
(単位：百万円)

セグメント	20/12期 第1四半期 実績	21/12期 第1四半期					
		計画	実績	計画比		前期比	
				増減	増減率	増減	増減率
D-TECH事業	577	556	535	▲21	▲3.8%	▲41	▲7.2%
設備設計(給排水・電気)	435	436	428	▲8	▲2.0%	▲7	▲1.7%
建築設計	105	73	69	▲4	▲5.7%	▲36	▲34.6%
エネルギー設計	33	38	30	▲8	▲22.7%	▲3	▲9.7%
BIM関連 (新規事業)	2	7	8	+0	+7.1%	+5	+216.5%
H-M事業	304	295	324	+28	+9.7%	+19	+6.3%
E-Saving事業	—	181	216	+35	+19.4%	+216	—
システム開発事業	127	80	83	+2	+3.7%	▲43	▲34.5%
売上合計	1,009	1,113	1,159	+45	+4.1%	+149	+14.9%

D-TECH、H-M事業において、新規事業への先行投資を実施



2021年度は下半期に向けて利益上昇の見通し

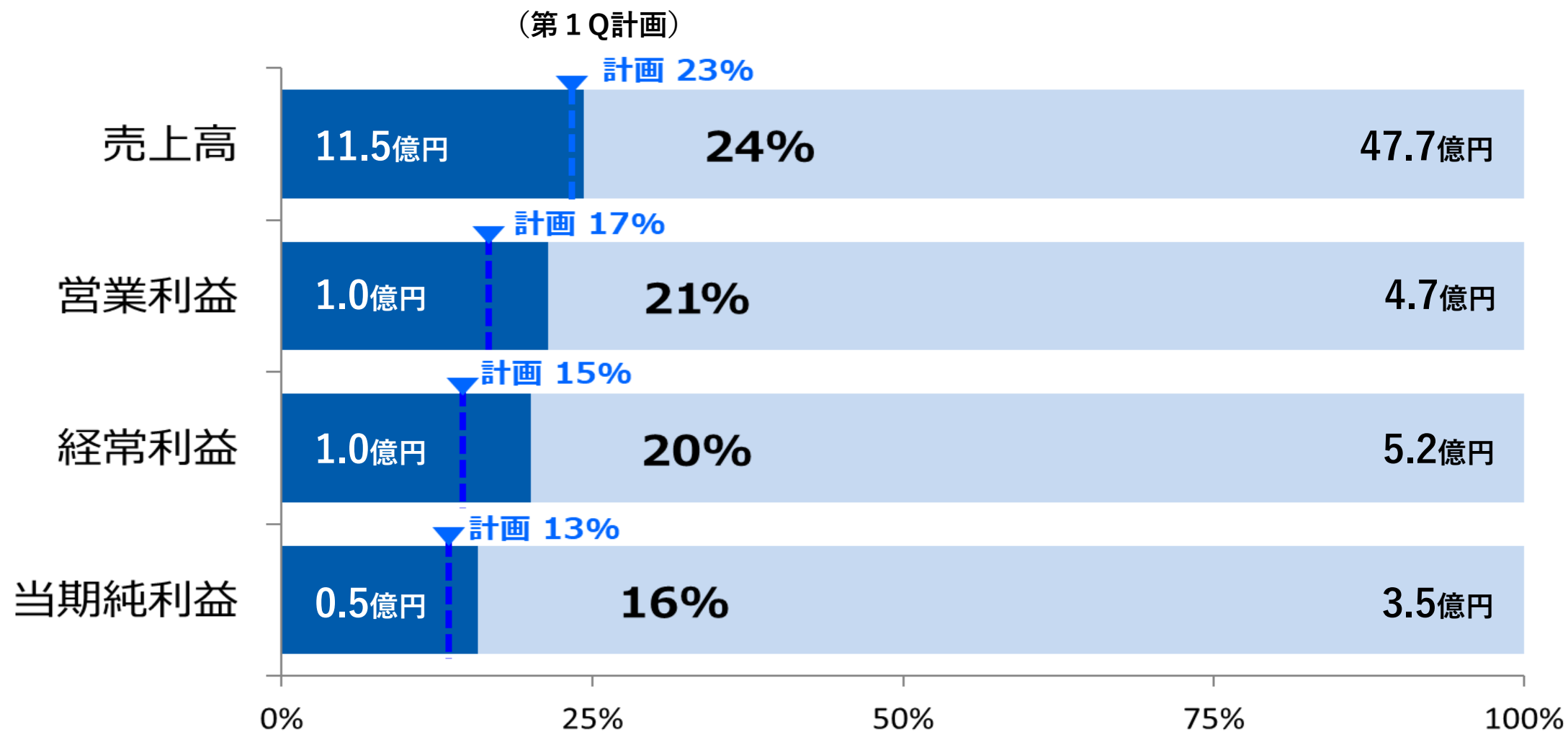


(※) 計画数値は、当第2Q～第4Qの期初計画数値を表す。

業績推移 コメント

当第1・第2四半期は、D-TECH及びH-M事業における先行投資により経常利益が抑制されるも、第3四半期以降は各事業の利益増加により回復見通し

売上高及び各段階利益とも第1四半期計画数値を超過して推移





2021年12月期 第1四半期損益 増減要因

設備設計：マクロ要因による受託減少

(背景) 住宅着工戸数 ▲1.6%減(※)

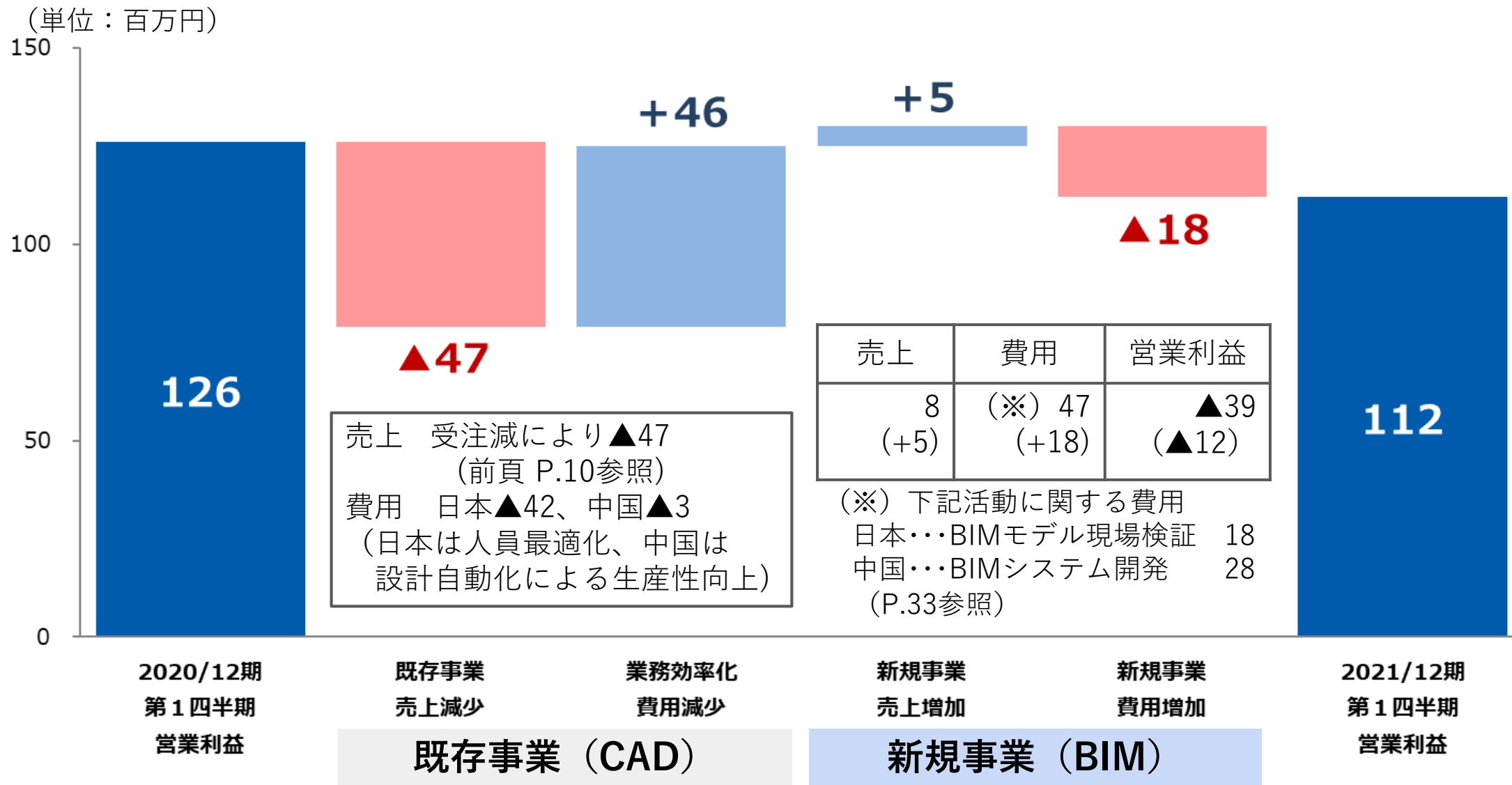
建築設計：一部得意先からの受託減も概ね計画通り

(単位：百万円)

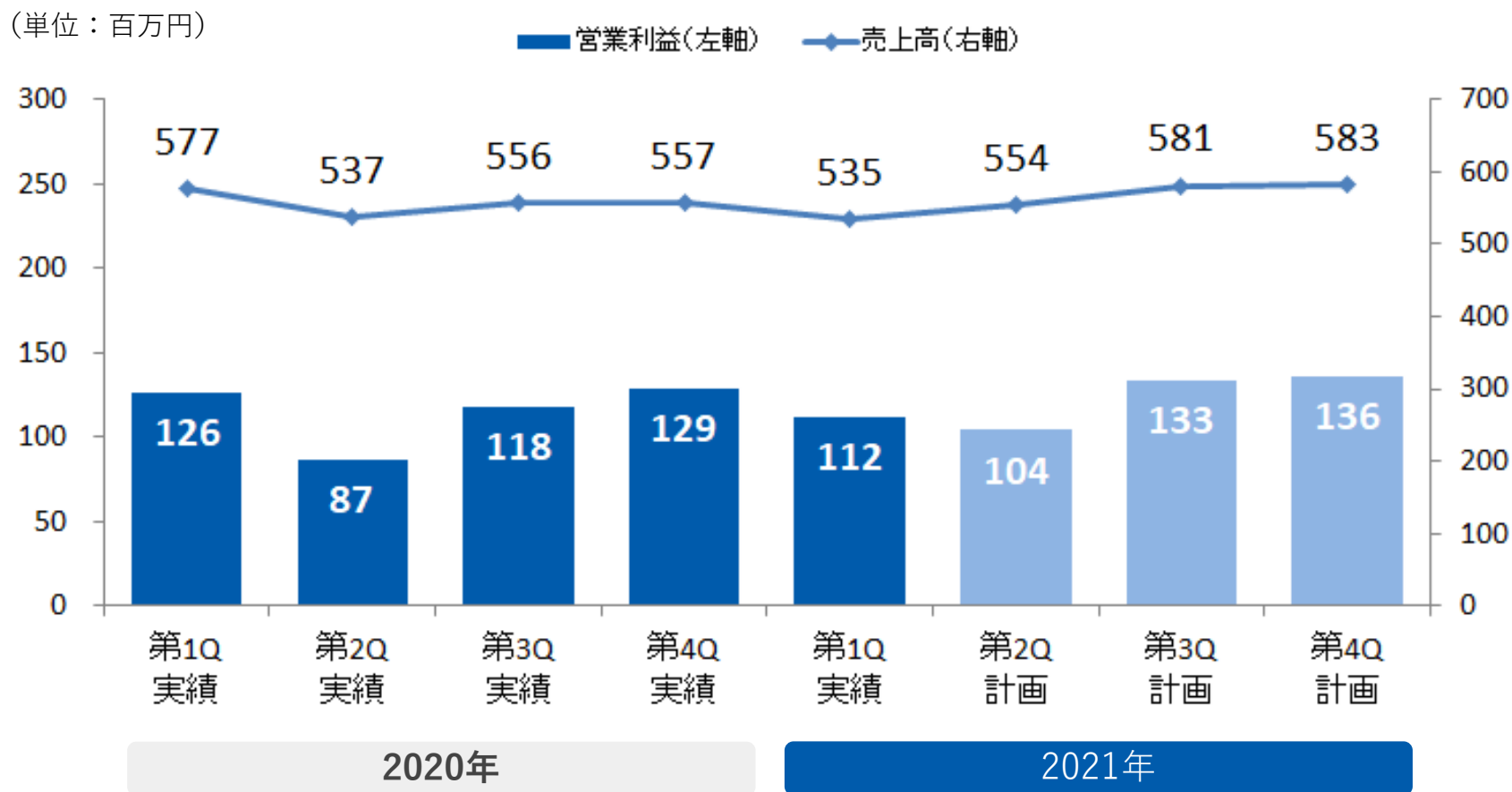
D-TECH事業	20/12期 第1四半期 実績	21/12期 第1四半期					
		計画	実績	計画比		前期比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	577	556	535	▲21	▲3.8%	▲41	▲7.2%
設備設計(給排水・電気)	435	436	428	▲8	▲2.0%	▲7	▲1.7%
建築設計	105	73	69	▲4	▲5.7%	▲36	▲34.6%
エネルギー設計	33	38	30	▲8	▲22.7%	▲3	▲9.7%
BIM関連 (新規事業)	2	7	8	+0	+7.1%	+5	+216.5%
営業利益	126	115	112	▲2	▲2.1%	▲13	▲10.9%

※ 国土交通省「住宅着工統計」より、新設住宅着工戸数 総計、2020年1月～3月：194,175戸、2021年1月～3月：190,999戸

業務効率化効果で減収フォローも、新規事業の先行投資により減益



第2四半期以降は前年同期比で利益回復する見通し



(※) 計画数値は、当第2Q～第4Qの期初計画数値を表す。

業績推移 コメント

当第1四半期は前年同期比で減益も、業務効率化による費用削減は順調に進んでおり、第2四半期以降は既存得意先の受託増で売上及び営業利益の回復を見込む

H-M事業



2021年12月期 第1四半期損益 増減要因

住宅会社向けメンテナンス業務の受託が計画を超過し、売上・利益共に計画を上回る形で推移。

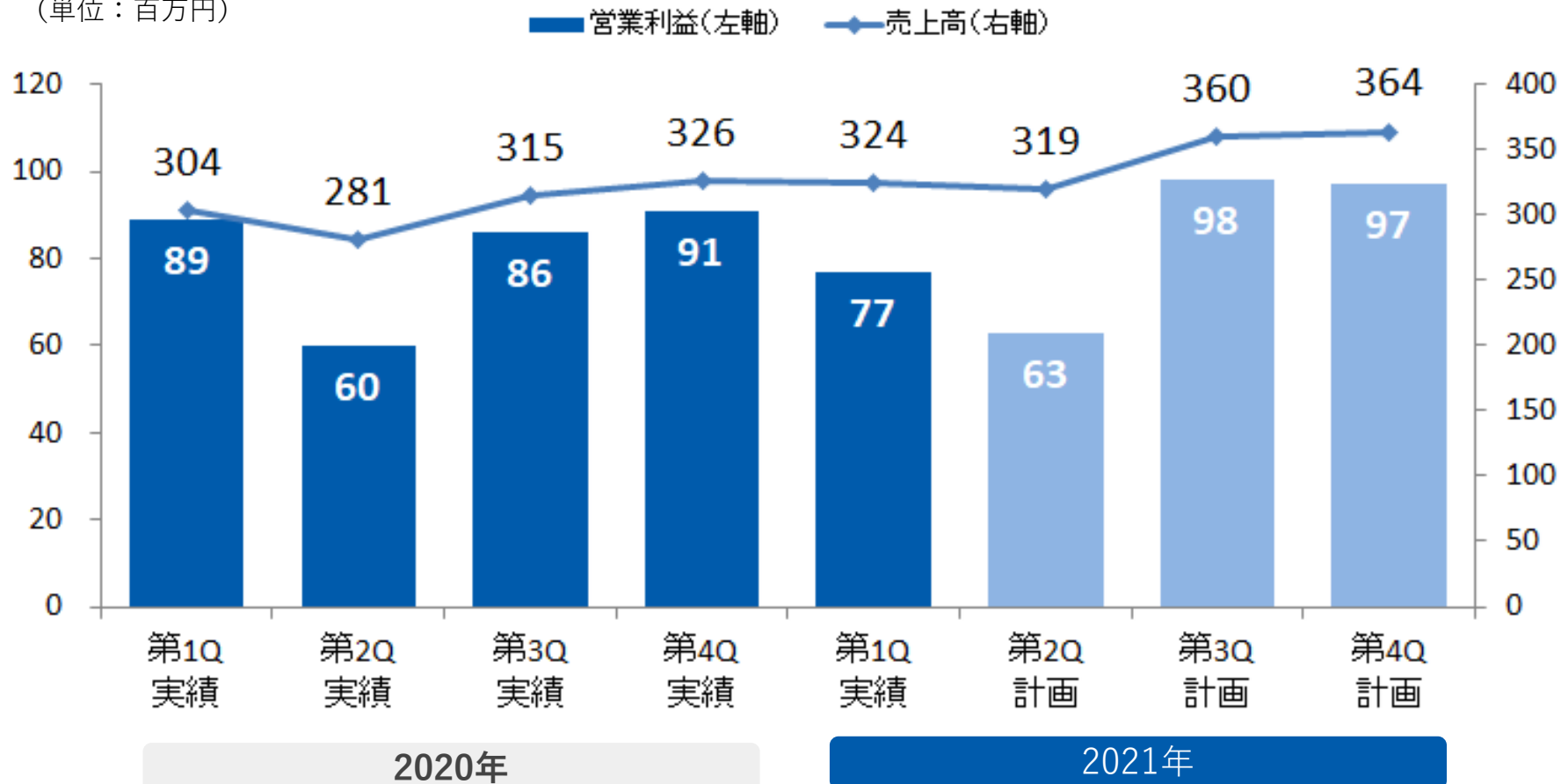
一方で、新事業向け先行投資（アプリ開発費用11百万円等）により前期比減益

(単位：百万円)

H-M事業	20/12期 第1四半期 実績	21/12期 第1四半期					
		計画	実績	計画比		前期比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	304	295	324	+28	+9.7%	+19	+6.3%
得意先：住宅会社	250	260	291	+31	+12.1%	+41	+16.5%
得意先：エネルギー企業	54	35	32	▲2	▲8.3%	▲22	▲40.5%
営業利益	89	56	77	+20	+35.6%	▲12	▲13.6%

当第1・第2四半期はCRMクラウドサービスに対する先行投資局面

(単位：百万円)



(※) 計画数値は、当第2Q～第4Qの期初計画数値を表す。

業績推移 コメント

当第1四半期は、新規事業（CRMクラウドサービス）に関するアプリ開発等への投資を実施したことにより減益

E-Saving事業



2021年12月期 第1四半期損益 増減要因

既存顧客：大型案件及び蓄電池工事の受注増による売上増加

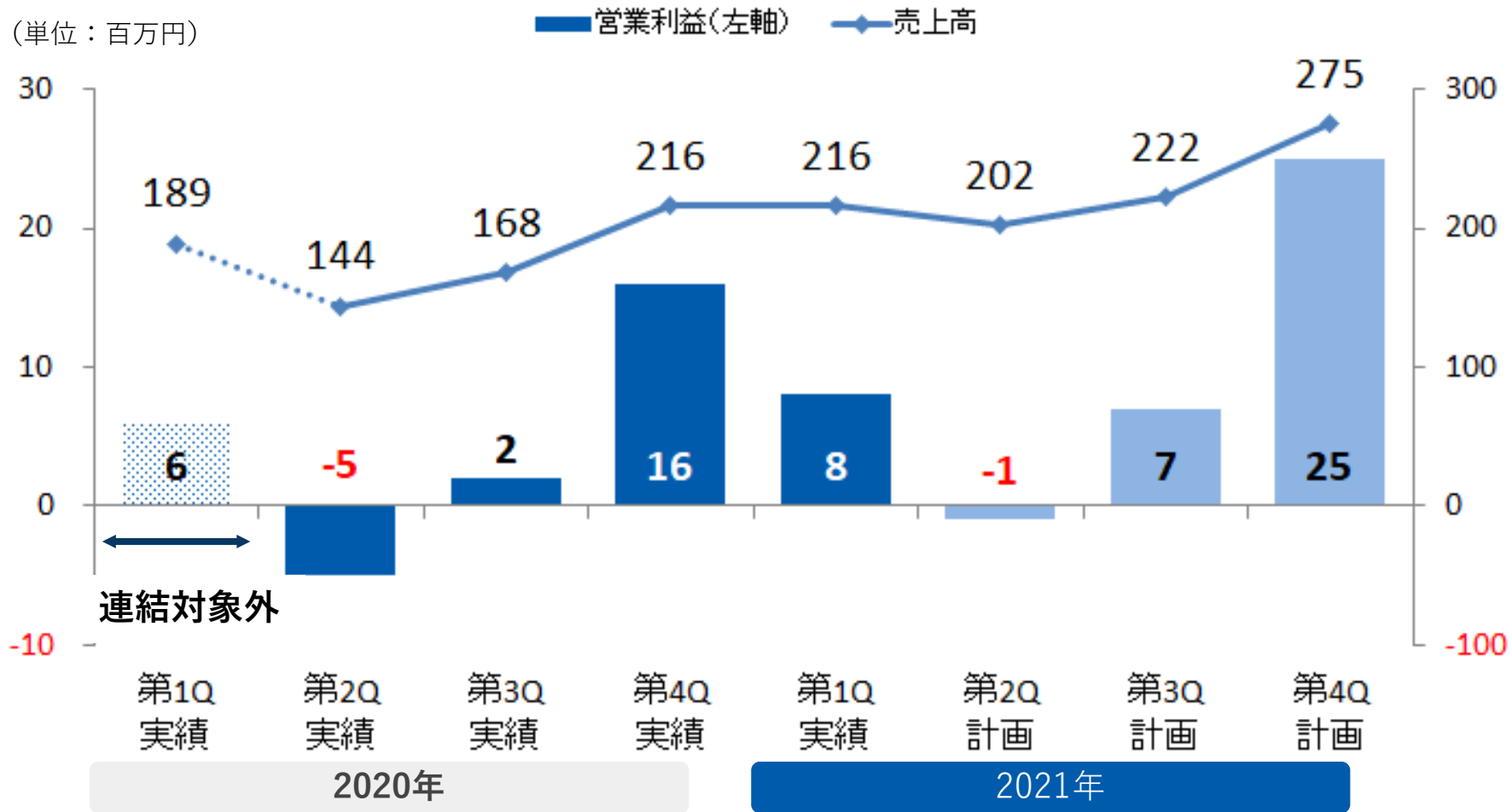
TEPCOホームテック：シナジー効果により、着実に受注を拡大

(単位：百万円)

E-Saving事業	20/12期 第1四半期 実績	21/12期 第1四半期					
		計画	実績	計画比		前期比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	—	181	216	+35	+19.4%	+216	—
得意先：既存顧客	—	178	207	+29	+16.6%	+207	—
得意先：TEPCO ホームテック	—	2	8	+5	+190.0%	+8	—
営業利益	—	4	8	+4	+86.5%	+8	—

※ 前第2四半期よりENE's社の子会社化によりE-Saving事業セグメントを新設したため、前第1四半期は実績なし

前第2四半期でのENE's 社子会社化以降、損益は上昇傾向



(※) 計画数値は、当第2Q～第4Qの期初計画数値を表す。

業績推移 コメント

前第2・第3四半期においては、コロナ禍での営業自粛による工事受注減の影響を受けたが、既存得意先及びTEPCOホームテックからの工事受注はいずれも増加傾向。

システム開発事業



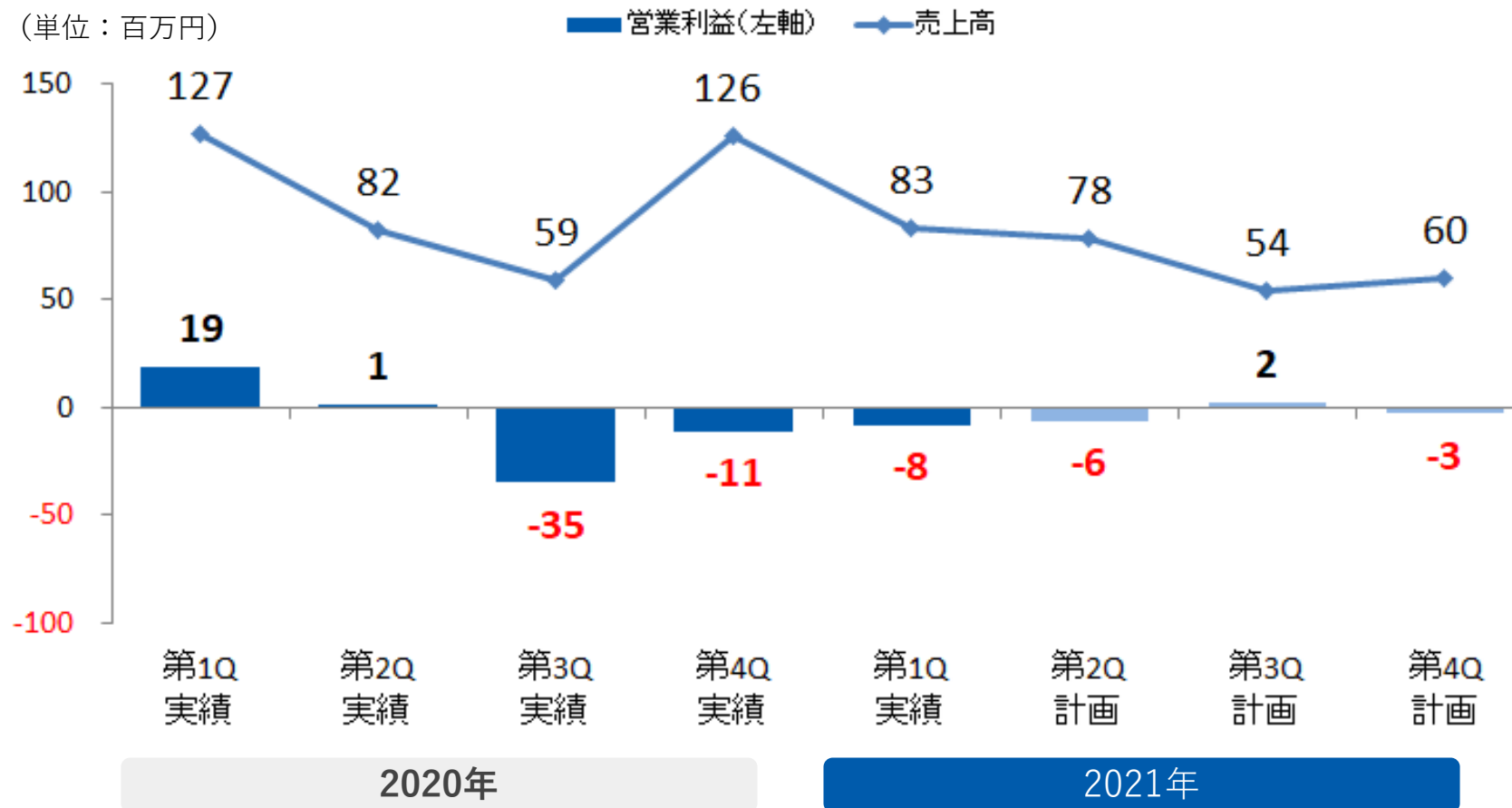
2021年12月期 第1四半期損益 増減要因

売上高、営業利益ともに概ね計画通りに着地
2020年10月に実施したENESAP事業譲渡の影響で継続・
スポット収入が減少したことにより、減収減益

(単位：百万円)

システム開発事業	20/12期 第1四半期 実績	21/12期 第1四半期					
		計画	実績	計画比		前期比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	127	80	83	+2	+3.7%	▲43	▲34.5%
継続収入 (システム保守等)	56	38	39	+1	+3.8%	▲17	▲30.2%
スポット収入 (受託開発)	70	41	43	+1	+3.7%	▲26	▲38.0%
営業利益	19	-11	-8	+3	—	▲27	—

ENESAP事業譲渡に伴う費用減少により四半期損益は改善傾向

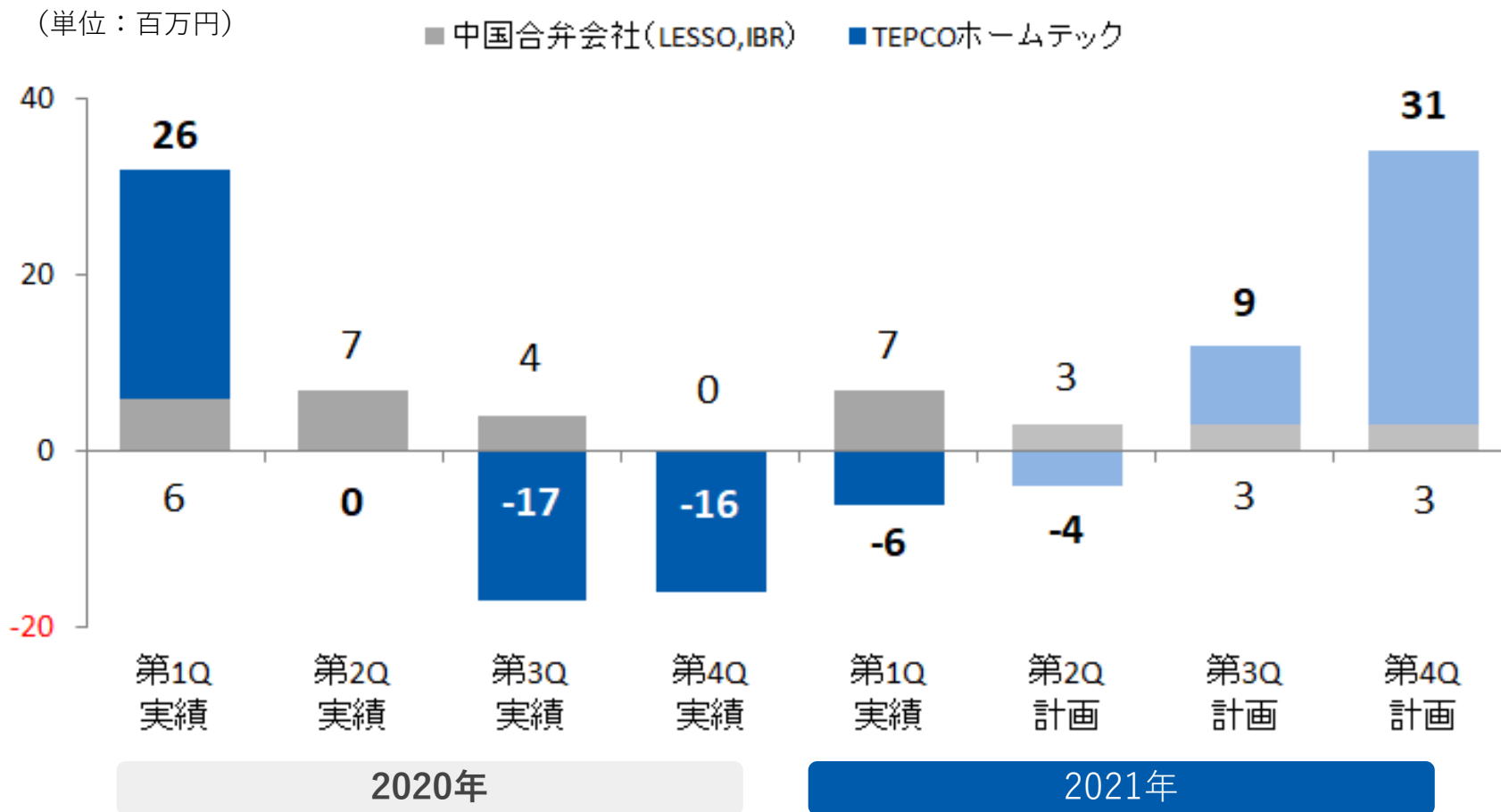


(※) 計画数値は、当第2Q～第4Qの期初計画数値を表す。

業績推移 コメント

2020年10月に実施したENESAP事業譲渡の影響により、売上高は減少するも、事業譲渡費用の減少に伴い損益は改善する見通し。

TEPCOホームテックに関する持分法投資損益は改善傾向



(※) 計画数値は、当第2Q～第4Qの期初計画数値を表す。

**業績推移
コメント**

TEPCOホームテックに関する持分法投資損益は、前第2四半期よりコロナ禍において省エネ工事の受託が減少していたが、受託増加により損益改善傾向。

D-TECH事業

- ・得意先（住宅会社）の着工戸数が減少した場合、当社設計受託戸数の減少を通じた売上のマイナス影響あり
- ・一方、生産活動への影響は限定的（設計拠点分散化・テレワーク対応可能）

H-M事業

- ・影響は限定的（ストックビジネスのため受託安定）

E-Saving事業

- ・緊急事態宣言の発令により施工・営業活動に支障が出た場合、工事引き渡し遅れ等による売上のマイナス影響あり
（TEPCOホームテック持分法投資損益においても同様）

その他

- ・システム開発事業：影響は限定的
- ・全社費用：影響は限定的

2021年4月7日から、海外投資家向けに英文開示をスタート

フィナンテック社のIR STREETを利用して、英語でのIR情報（決算説明資料）を開示
英語メール会員約1,500名（大半が海外機関投資家）を対象に、決算短信等のIR情報を発信

ENGLISH (IR)

エプコホームページ ⇒ ENGLISH (IR)



Date	News Release Title
02/12/2021	Financial Results for the Fiscal Year Ended December 2020
02/24/2021	[Delayed]Summary of Consolidated Financial Results for the Year Ended December31,2020(Based on Japanese GAAP)
11/18/2020	[Delayed]Summary of Consolidated Financial Results for the Nine Months Ended September30,2020(Based on Japanese GAAP)
08/14/2020	[Delayed]Summary of Consolidated Financial Results for the Six Months Ended June30,2020(Based on Japanese GAAP)
05/13/2020	[Delayed]Summary of Consolidated Financial Results for the Three Months Ended March31,2020(Based on Japanese GAAP)

URL: <https://www.epco.co.jp>

URL: <https://www.irstreet.com/new/en/brand/index.php?brand=159>

2021年4月20日から月次業績開示をスタート

目的：中期経営計画（2021年～2025年）達成に向けた進捗状況の共有

開示項目：売上高、持分法投資損益を開示 → 今後はセグメントごとのKPI開示も検討



2021年4月20日

各位

会社名 株式会社 エプロ
 代表者名 代表取締役グループCEO 岩崎 辰之
 (コード番号 2311 東証第一部)
 問合せ先 代表取締役CFO 吉原 信一郎
 (TEL. 03-6853-9165)

2021年3月度 月次業績に関するお知らせ

■ 2021年3月度の月次業績（連結）

(単位：百万円)

	3月度			期初来累計		
	前期	今期	前年比	前期	今期	前年比
売上高	388	456	118%	1,009	1,159	115%
D-TECH 事業	202	193	96%	577	535	93%
H-M 事業	99	108	109%	304	324	106%
E-Saving 事業	-	114	-	-	216	-
システム開発事業	86	39	46%	127	83	66%
持分法投資損益	5	△0	-	26	△6	-

■ (参考情報) 主な事業の業績推移

・ D-TECH 事業 売上高 (単位：百万円)

	2021年12月期 (2021年1月1日～2021年12月31日)											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
売上高	169	172	193									
前年同月比	91%	91%	96%									
うち、BIM 関連 売上高	0	1	7									
累計	169	342	535									
前年同期比	91%	91%	93%									

(百万円)

当月の売上高は、前年同月比で96%となりました。
 マクロ指標である住宅着工戸数（持家）は2020年11月以降増加傾向にあり、関連する当社の設計受託戸数も増加しており、コロナ前の水準を取り戻しつつあります。

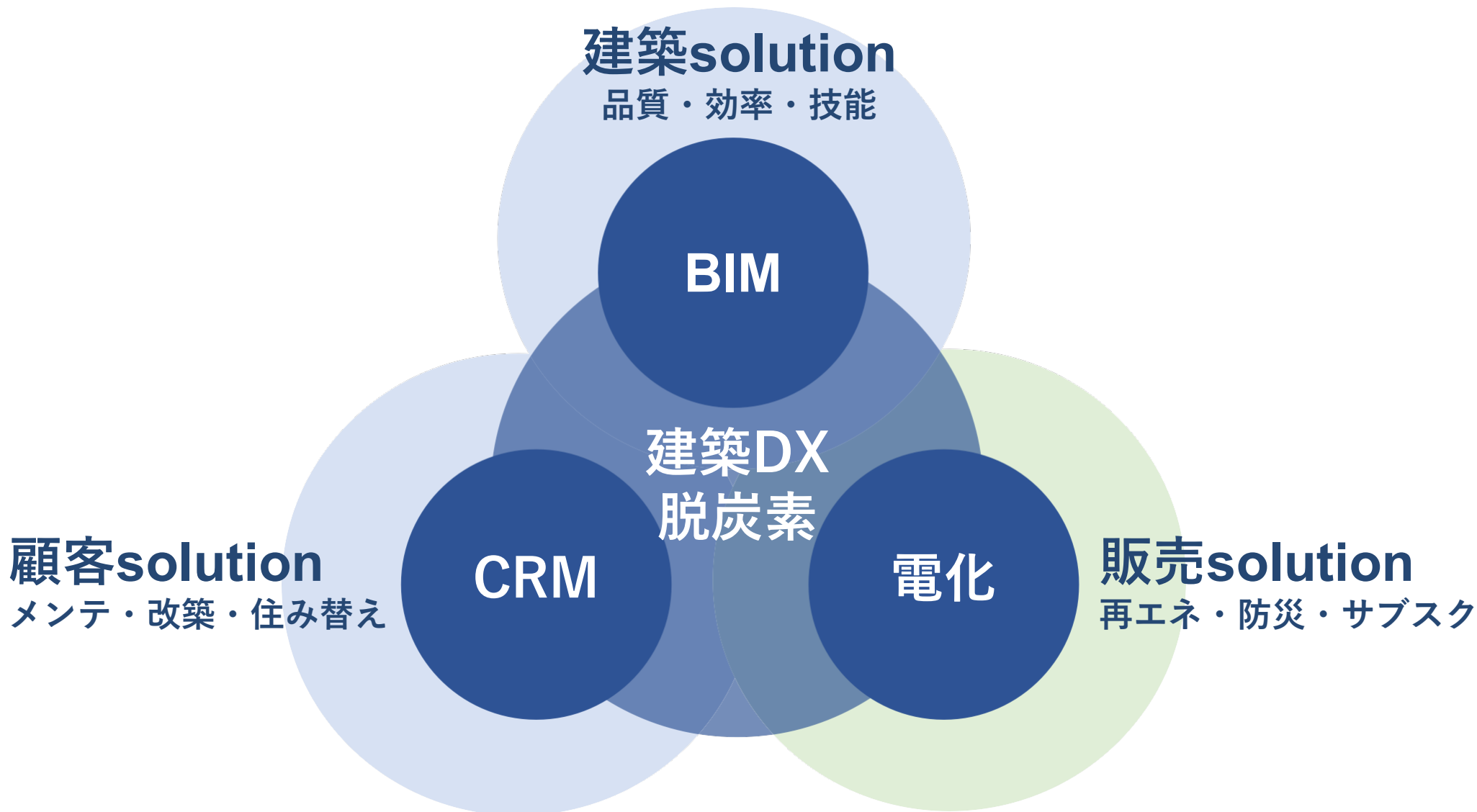
01. 第1四半期業績概況

02. **中期経営計画 進捗**

03. Appendix

当社の成長戦略

住宅ライフサイクル事業で培ってきた30年間の強み × デジタル技術で、建築業界のDXと脱炭素を実現



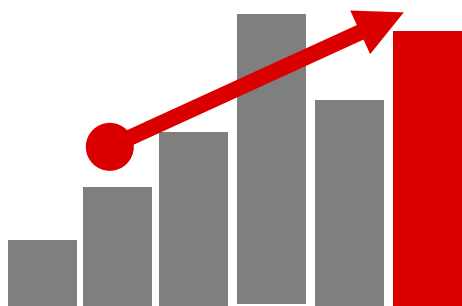
職人高齢化・ストック住宅増加といった構造的課題にデジタル技術で対処

対処すべき課題

解決方法

提供サービス

職人高齢化・人手不足

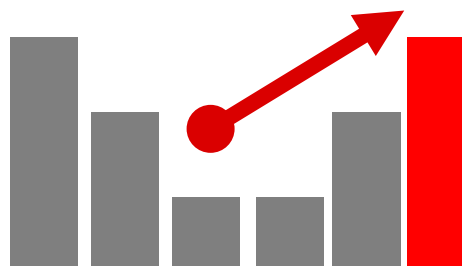


建築工事のデジタル化

3次元設計による施工の可視化で
効率的な品質管理と省人化を実現



ストック増加



新築 < 既築

永続的な顧客サービス

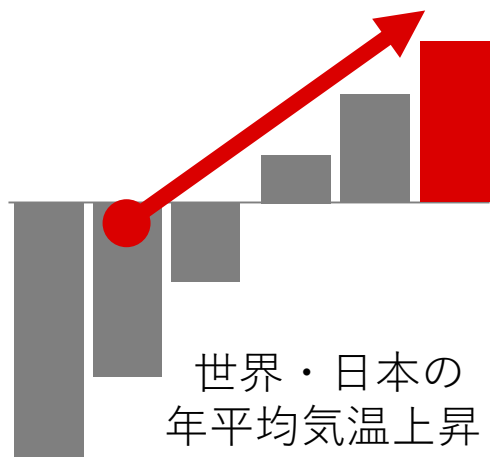
住まい関わる企業の総力で、最適な
「暮らし」を実現するサービスを提供



地球温暖化・自然災害といった地球的課題に電化住宅で対処

対処すべき課題

脱炭素・防災への社会的要請

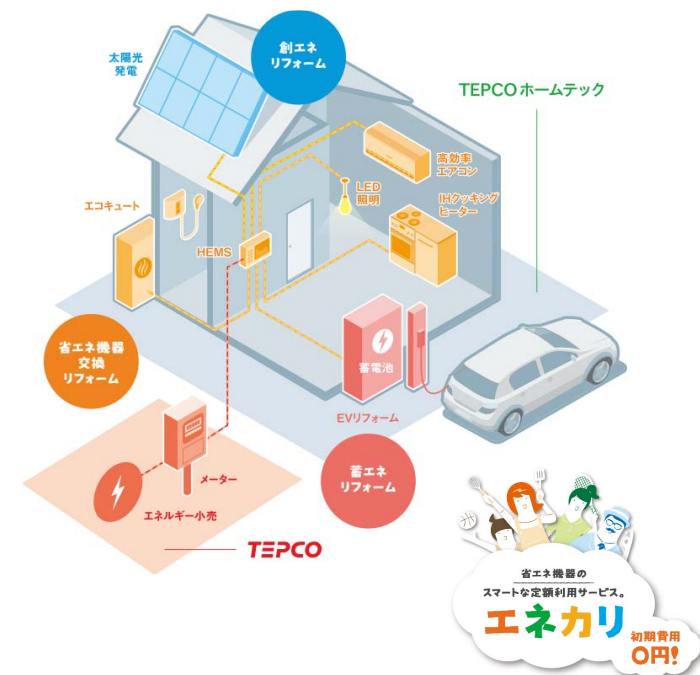


解決方法

電化サブスク リプション

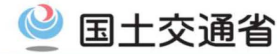
電化機器を初期費用無し、毎月定額制で利用でき、環境貢献できる新たなサービス

提供サービス



BIMクラウド

建築BIMとは

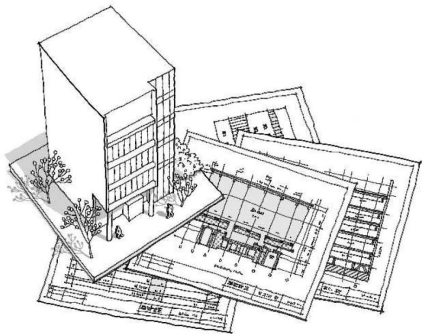


BIM (Building Information Modelling) とは...

コンピュータ上に作成した主に3次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等、建物の属性情報を併せ持つ建物情報モデルを構築するシステム。

現在の主流 (CAD)

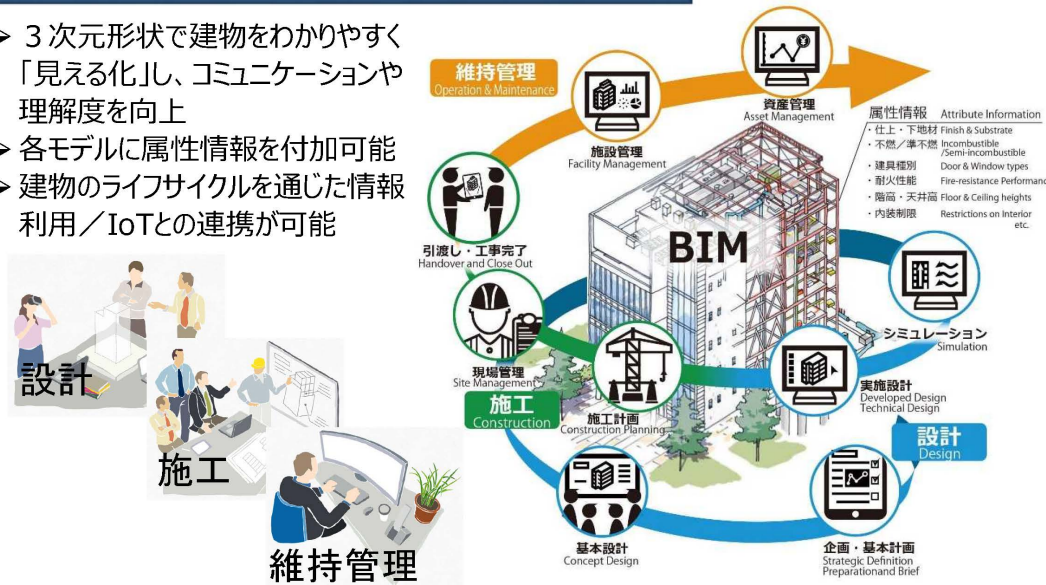
- 図面は別々に作成
- 壁や設備等の属性情報は図面とアナログに連携
- 建設後の設計情報利用が少ない



平面図・立面図・断面図／構造図／設備図

BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス

- 3次元形状で建物をわかりやすく「見える化」し、コミュニケーションや理解度を向上
- 各モデルに属性情報を付加可能
- 建物のライフサイクルを通じた情報利用／IoTとの連携が可能



将来BIMが担うと考えられる役割・機能

Process

- ・コミュニケーションツールとしての活用、設計プロセス改革等を通じた生産性の向上

Data Base

- ・建築物の生産プロセス・維持管理における情報データベース
- ・ライフサイクルで一貫した利活用

Platform

- ・IoTやAIとの連携に向けたプラットフォーム

BIMの導入状況

海外では国家戦略的にBIMの普及が進む中、日本でも2019年6月に**建築BIM推進会議**が設置され、官民一体となってBIMの活用を推進している

現状：
大手建設業者中心に導入が進んでいるが、住宅業界においては未だ普及していない

今後：
中長期的には、住宅業界でもBIM活用が広がっていく見通し

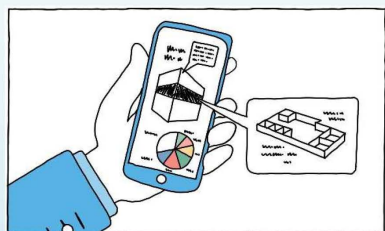
国土交通省 建築BIM推進会議「[建築BIMの将来像と工程表](#)」(2019年9月)より抜粋

建築BIMの活用による将来像



高品質・高精度な
建築生産・維持管理の実現

いいものが



- 3Dモデルの形状と属性情報により空間を確認できることで、建築のプロでない人でもイメージを共有
- 設計・施工時の情報が一元管理されることで、建築生産の効率的な品質管理を実現
- 完成後も活用可能なデータにより、最適な維持管理、資産管理、エネルギー管理を支援

高効率なライフサイクルの実現

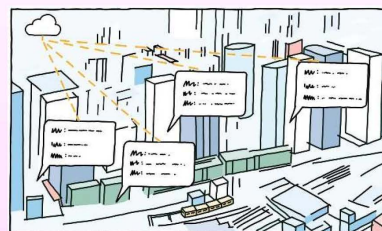
無駄なく、速く



- 投資効果の可視化（コストマネジメント）による迅速な意思決定
- 設計・施工・維持管理段階の円滑な情報の伝達により、無駄のない建物のライフサイクルを実現
- 設計・施工の各工程の作業効率化
- 維持管理の省力化の実現
- 海外との共通・競争基盤としてのBIMの確立

社会資産としての
建築物の価値の拡大

建物にも、 データにも 価値が



- 適正かつリアルタイムな資産評価・資産管理の実現
- センサー等との連携による建築物へのサービスの拡大
- ビッグデータ・AIの活用による建築物を起点とした新たな産業の創出
- インフラプラットフォームとの融合による最適なリスク管理の実現

住宅業界での活用メリット

居住者



- ・住宅の品質向上（長寿命化）
- ・中古住宅の価値増大
- ・住宅関連データの可視化

BIM

住宅会社



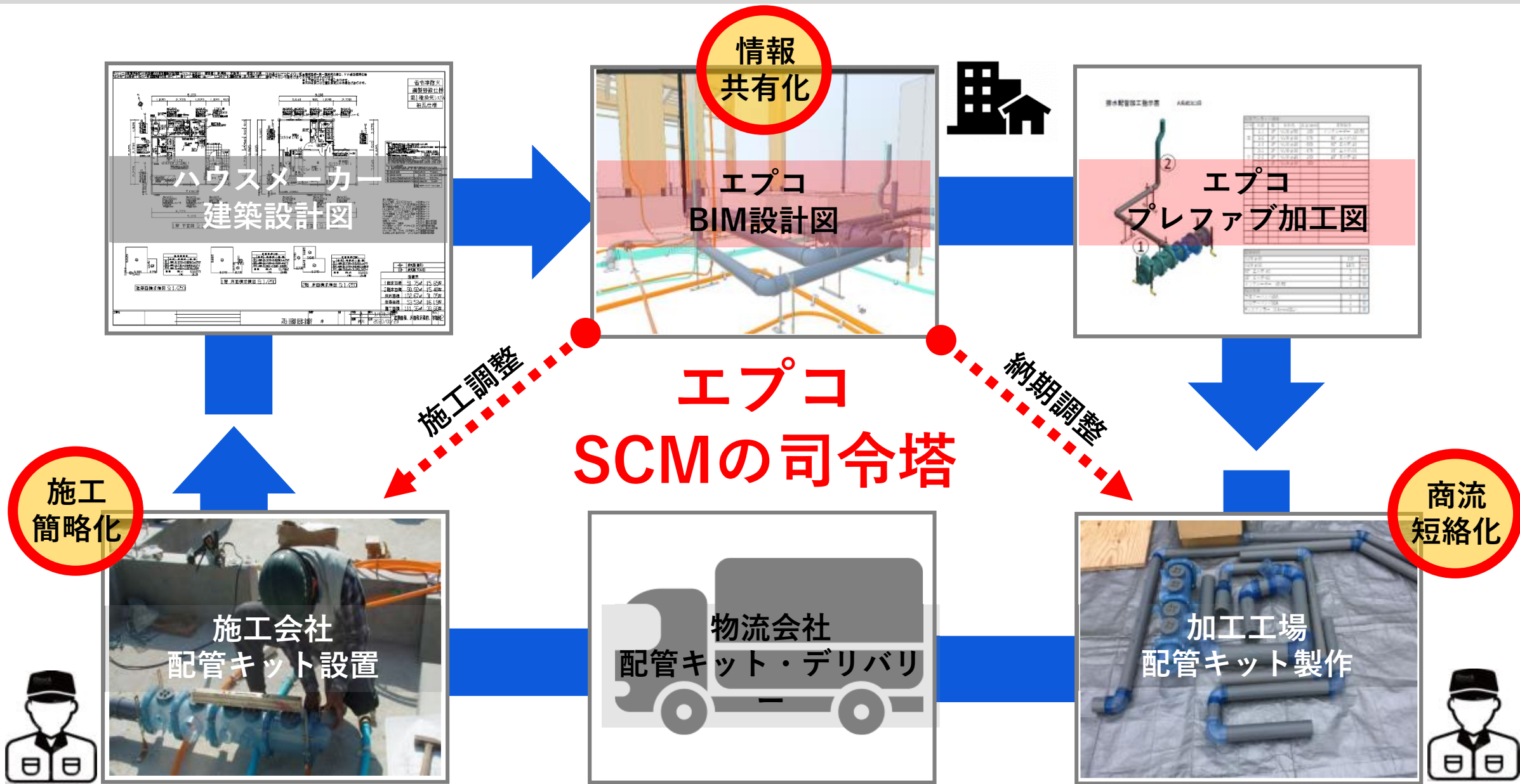
- ・設計・施工の効率化
- ・維持管理の省略化

工事業者

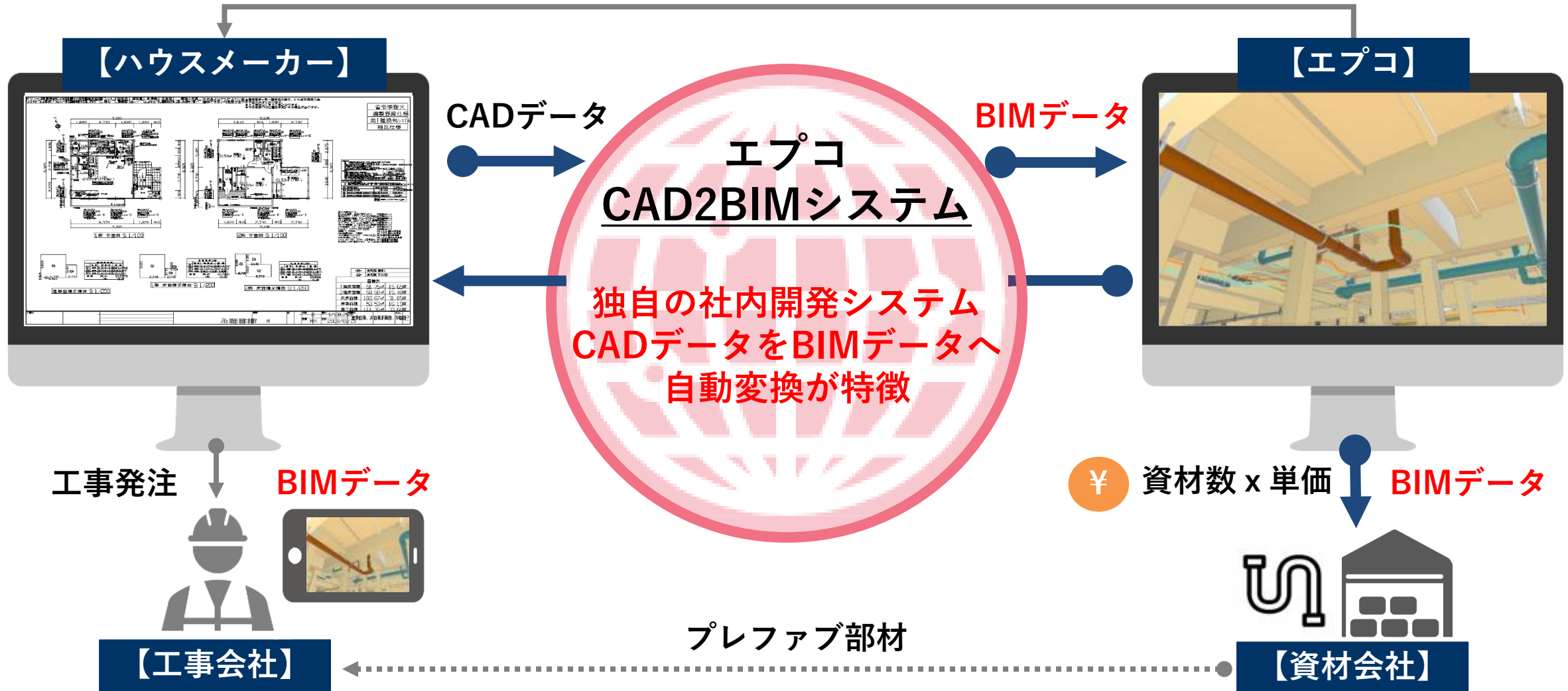


- ・工事の省略化
⇒ 人手不足対応
- ・工事の簡易化
研修動画による支援

国土交通省 建築推進会議「建築BIMの将来像と工程表」（2019年9月）より抜粋



¥ BIM施工図のアイテム数 x 単価



- ①2021年中はシステム開発 & 現場検証によるサービス立ち上げに注力
- ②2022年以降、CADサービスを提供している既存得意先にBIMサービスの追加提供を開始する方針
(現在の設計受託8万件/年のうち50% (4万件/年) に対してBIMサービス提供を目指す)

		2021年12月期 1Q 1月～3月	2021年12月期 2Q～4Q 4月～12月	2022年以降
事業開発	CAD2BIM システム開発 (深圳)	β 版開発	汎用版開発	
	現場検証 (日本)	排水プレファブ化 試験施工	プレカットトリアル 加工時間・配送コスト検証	
営業			一部得意先に試験提供 (スポット売上計上)	既存得意先に CAD2BIMサービス 本格導入開始

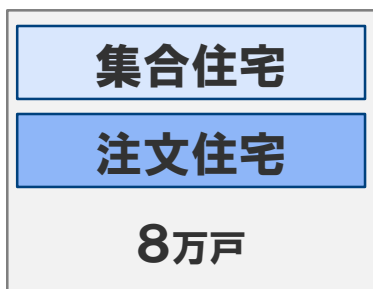
新規得意先
【給排水BIM】
CRMサービス提供先・他

既存得意先
【給排水BIM】

既存得意先
【給排水CAD】

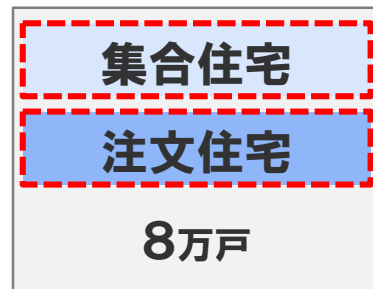
(年)

0万戸



2020

4万戸

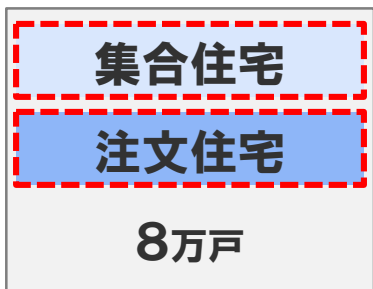


2023

5万戸



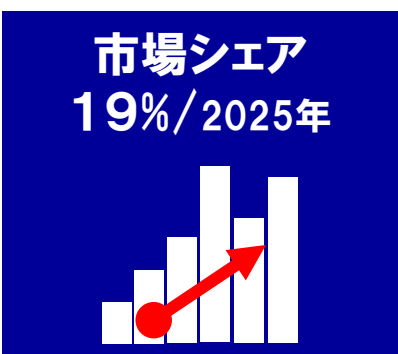
+



2025



新築 **13**万戸/年



新規得意先
【給排水BIM】
CRMサービス提供先・他

既存得意先
【給排水BIM】

既存得意先
【給排水CAD】

(年)

0億円



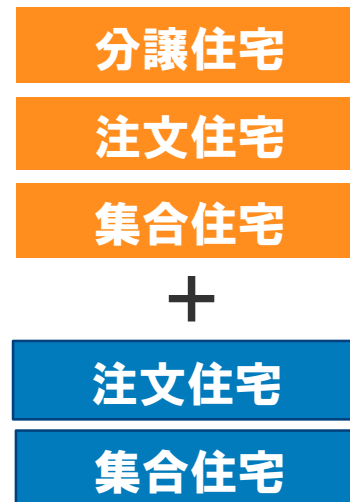
2020

8億円



2023

15億円

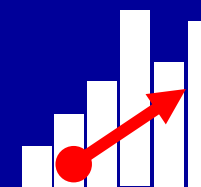


2025



売上 **43** 億円/年

年平均成長率
+14.1%

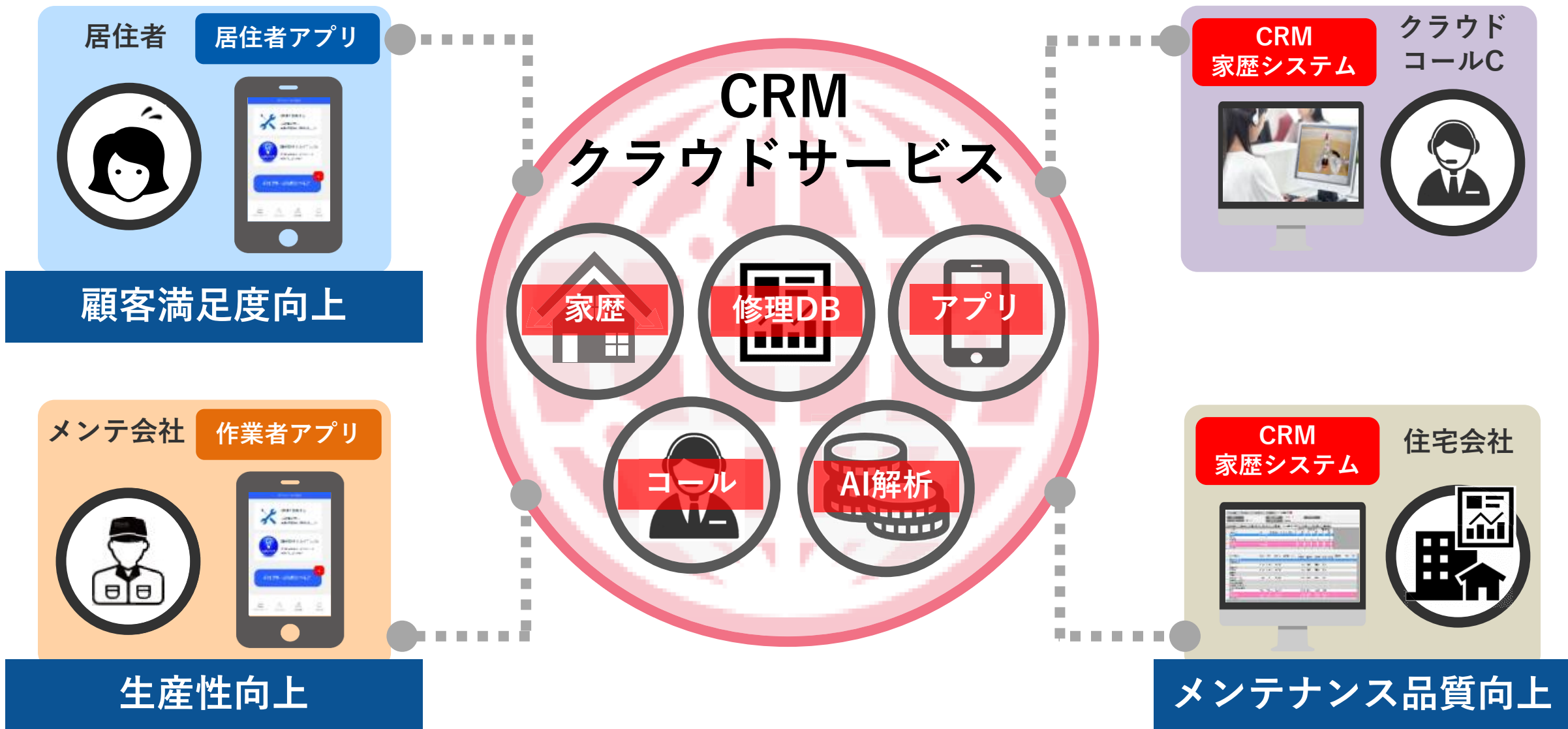


平均設計単価
2万円/既存得意先
2万円/集合
4万円/戸建



CRMクラウド

居住者、メンテ会社、住宅会社をCRMクラウドで繋ぐことで、三方に新たな付加価値が創出される



居住者向けサービス



- ✓ スマホアプリで簡単修理依頼
- ✓ お手入れ動画で自ら不具合解決



動画はBIM技術を活用し作成



メンテナンス業者向けサービス

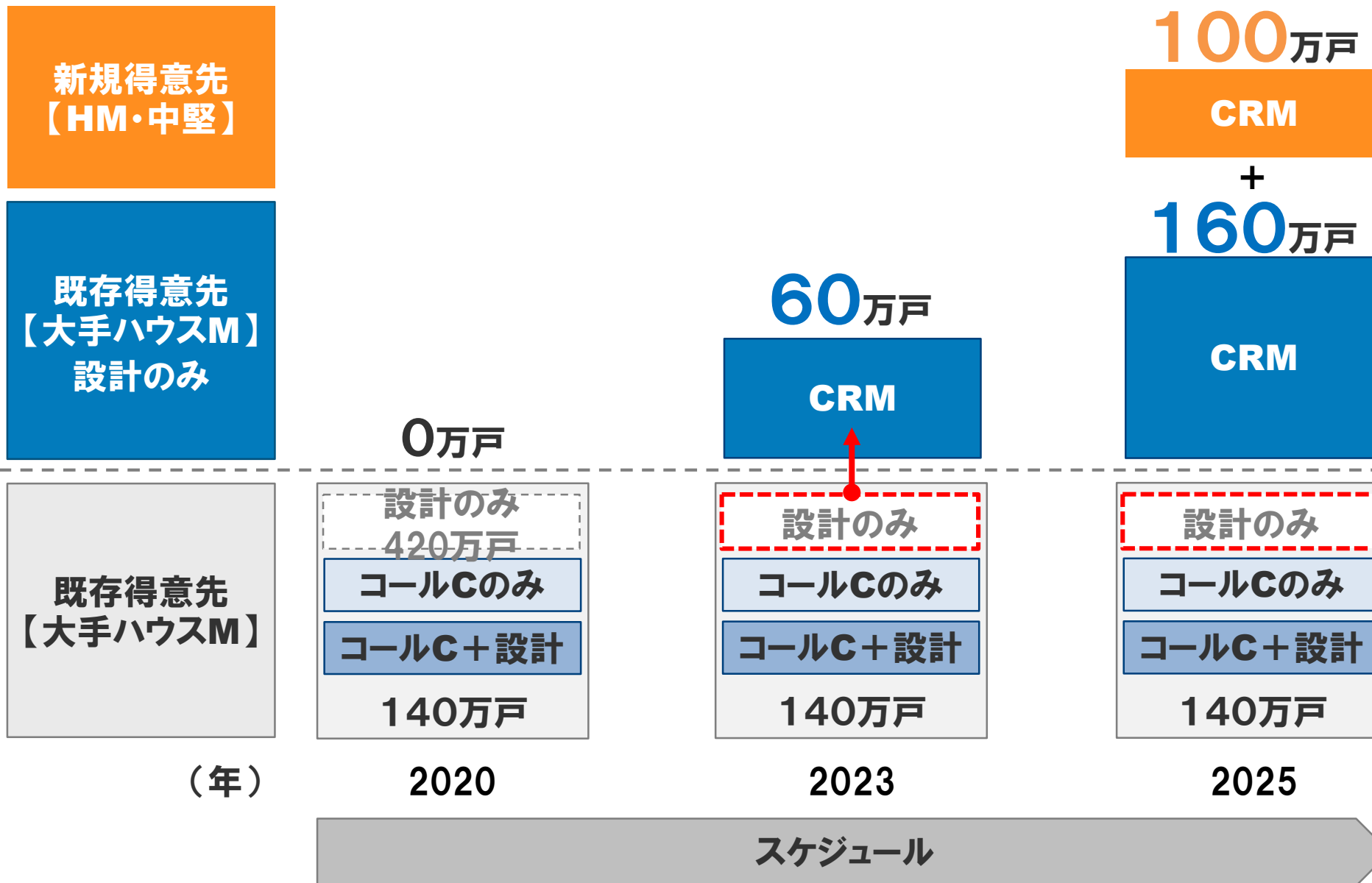


- ✓ アプリ上で居住者とのやり取り・修理内容確認



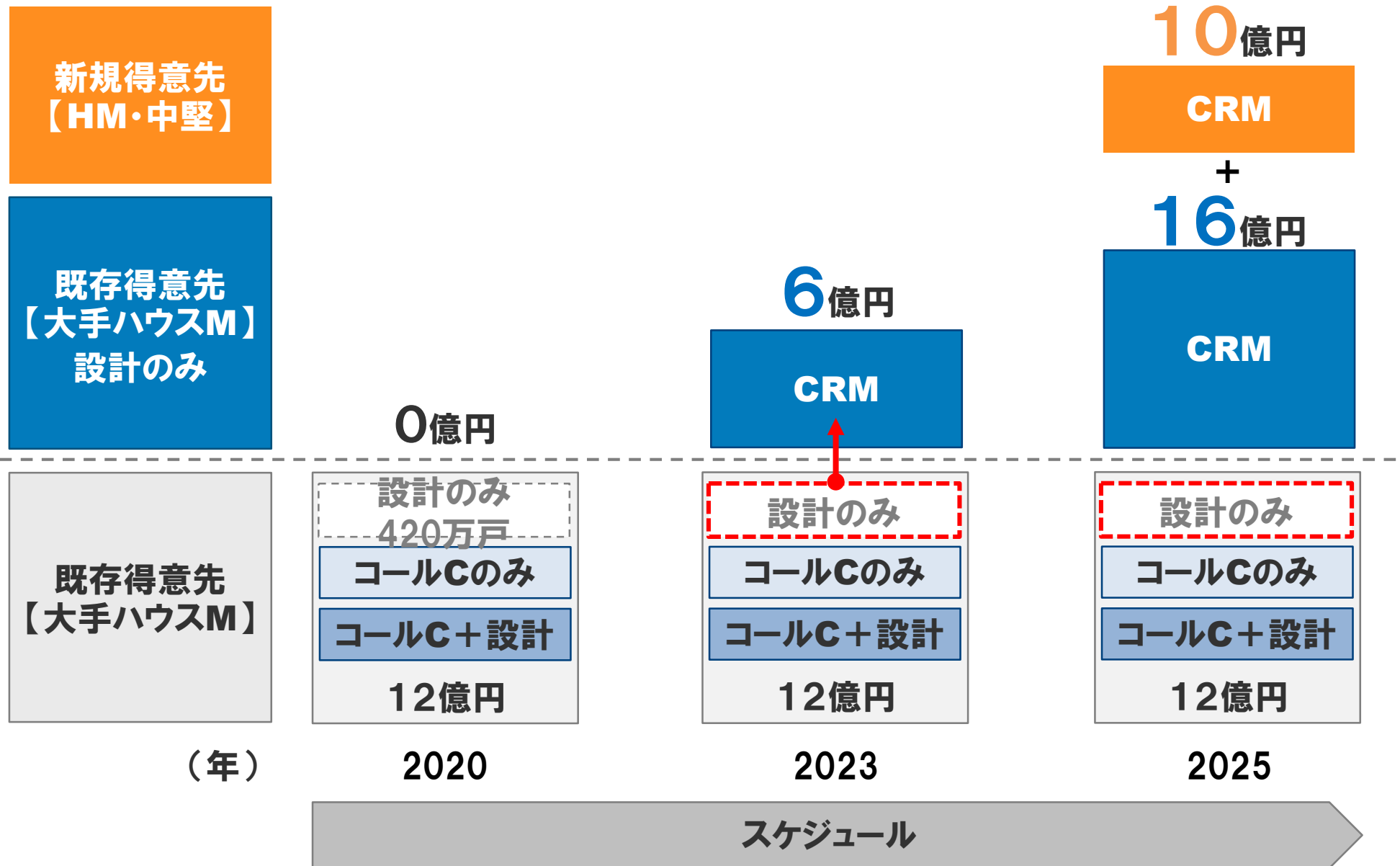
- ①2021年はアプリ開発と自己解決動画（BIM動画）等のコンテンツ拡充に注力
- ②2022年以降、設計のみ受託している既存得意先にコールセンター＋CRM提供を開始する方針





ストック**400**万戸





売上 **38** 億円/年



電化サブスク

世界的潮流である脱炭素化および防災の社会的要請の高まりを受け、電化住宅（新築・既築）を拡大

2020年11月13日

TEPCO

東京電力ホールディングス

「脱炭素」「防災」への社会的要請の高まりを受けて

- ◆ 政府は、CO2排出量を「2050年までに実質ゼロ」とする方針を表明
- ◆ 当社は、「2030年度までにCO2排出量を2013年度比で半減」する目標を設定

- ◆ 脱炭素社会の実現には、
電源側の取組（再エネ、原子力、ゼロエミッション火力）に加えて、
「顧客サイド」のエネルギー利用における「脱炭素化」の推進が必要不可欠
- ◆ 自然災害が激甚化する中、
お客さまに、災害時にも生活や事業を継続できる「安心」の提供が大切

「脱炭素」と同時に「防災」という新たな価値を提供

カギは『電化』

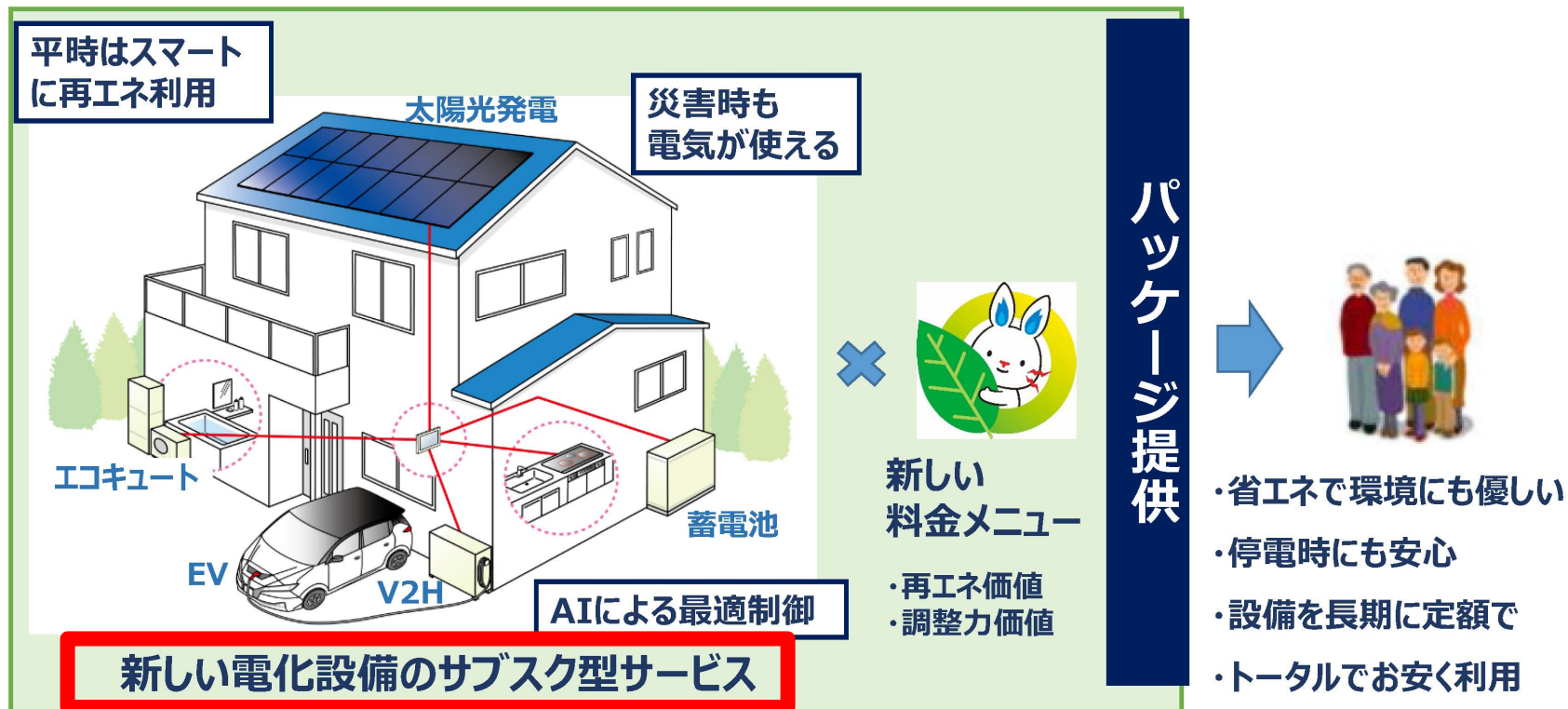
出典：東京電力ホールディングスHPより抜粋

「新しい電化」の取組：お求めやすいパッケージメニューのご提供

～環境に優しい電気を、便利にスマートに使える新しい電化メニュー～

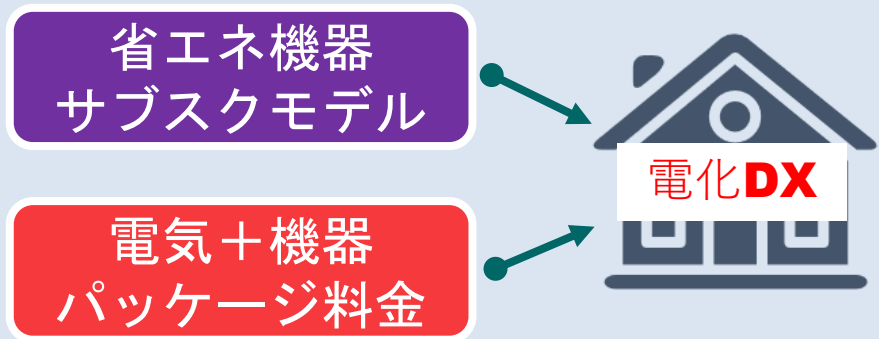
◆2021年度上半期中に、本パッケージメニューの提供開始

<パッケージメニューイメージ>

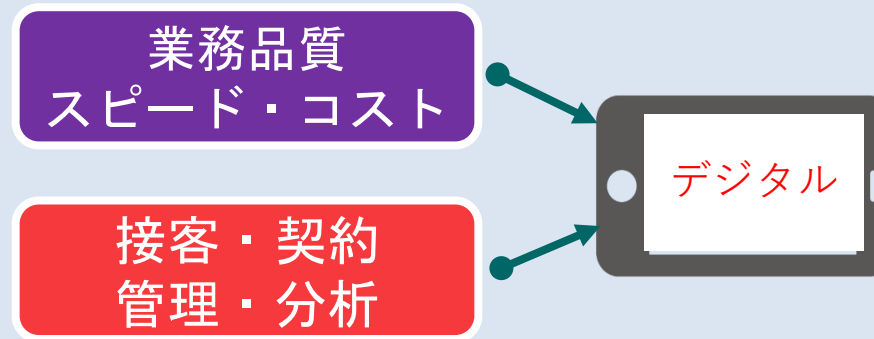


出典：東京電力ホールディングスHPより抜粋

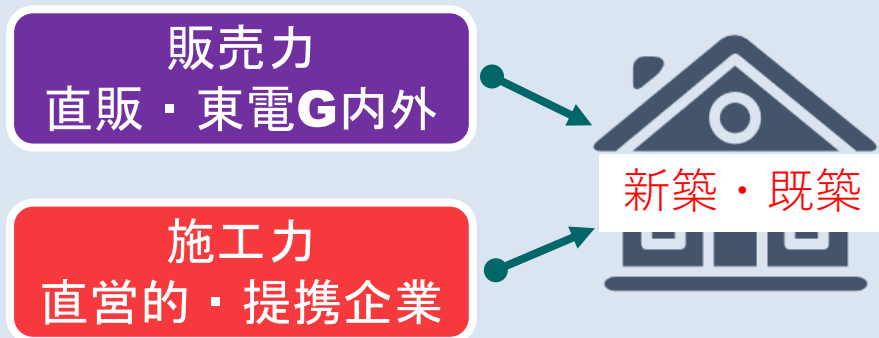
基本戦略



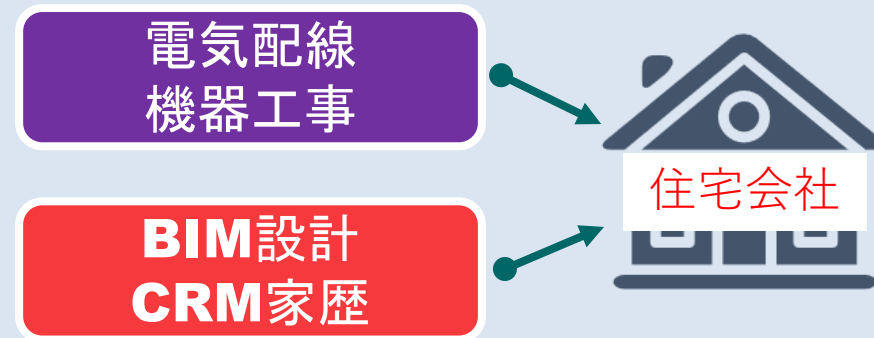
効率化



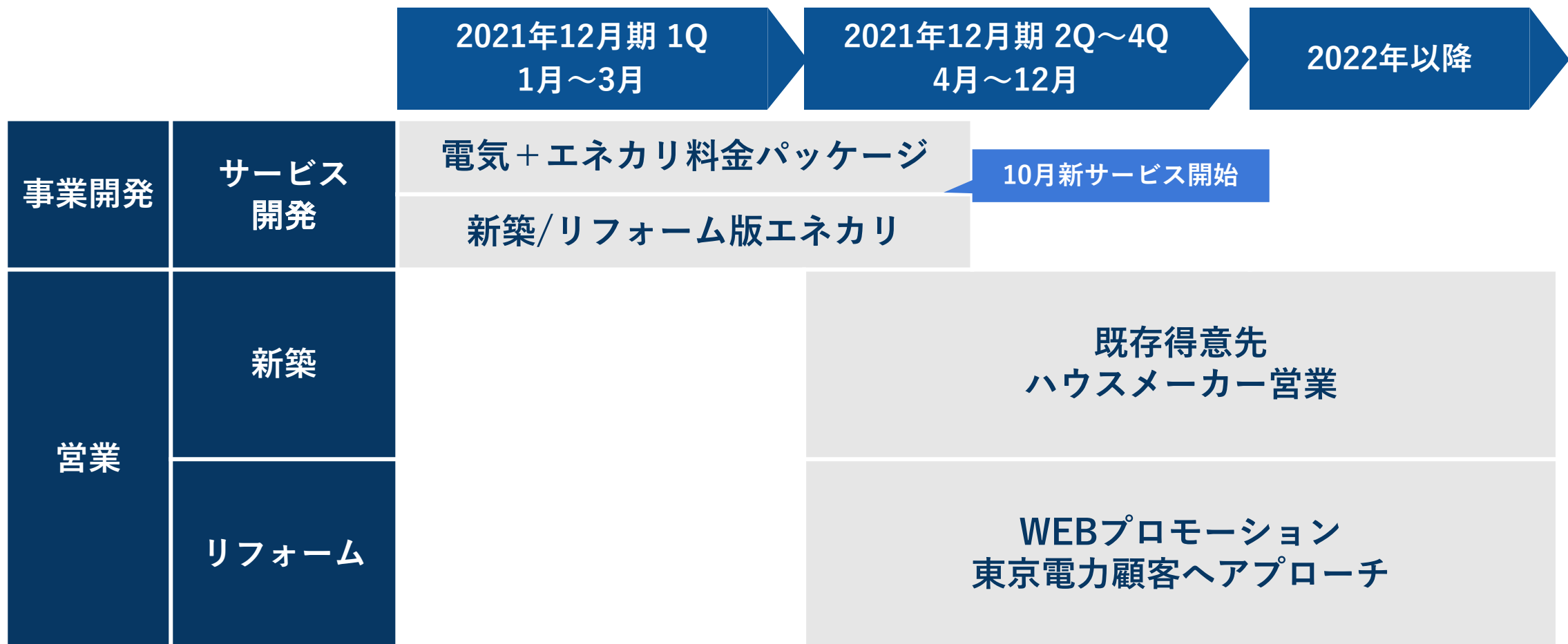
強化

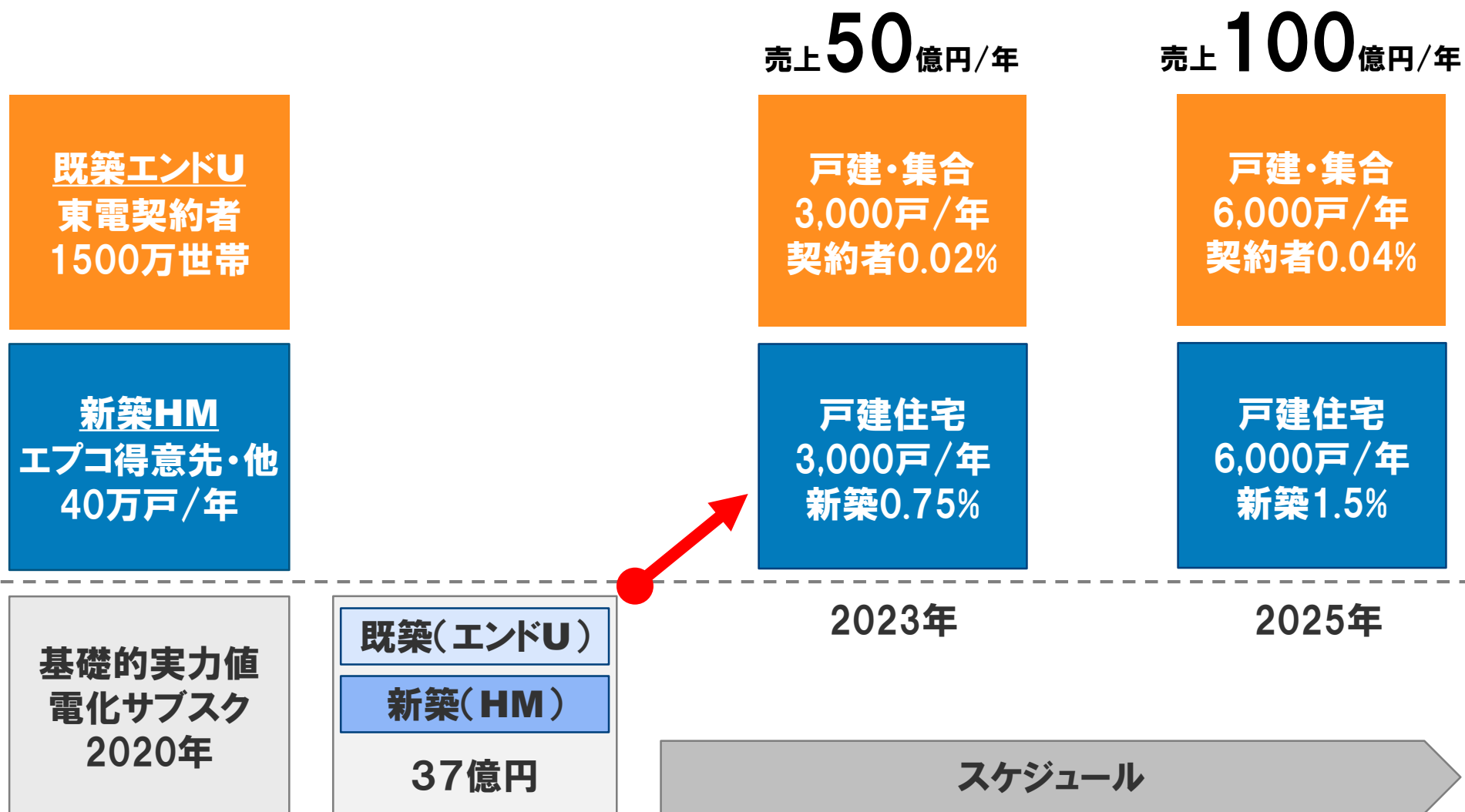


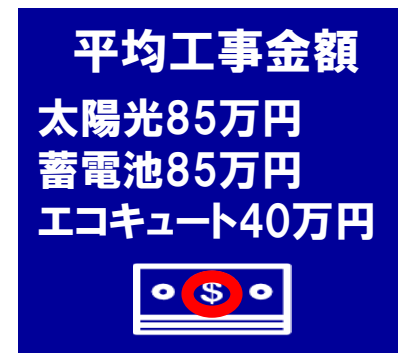
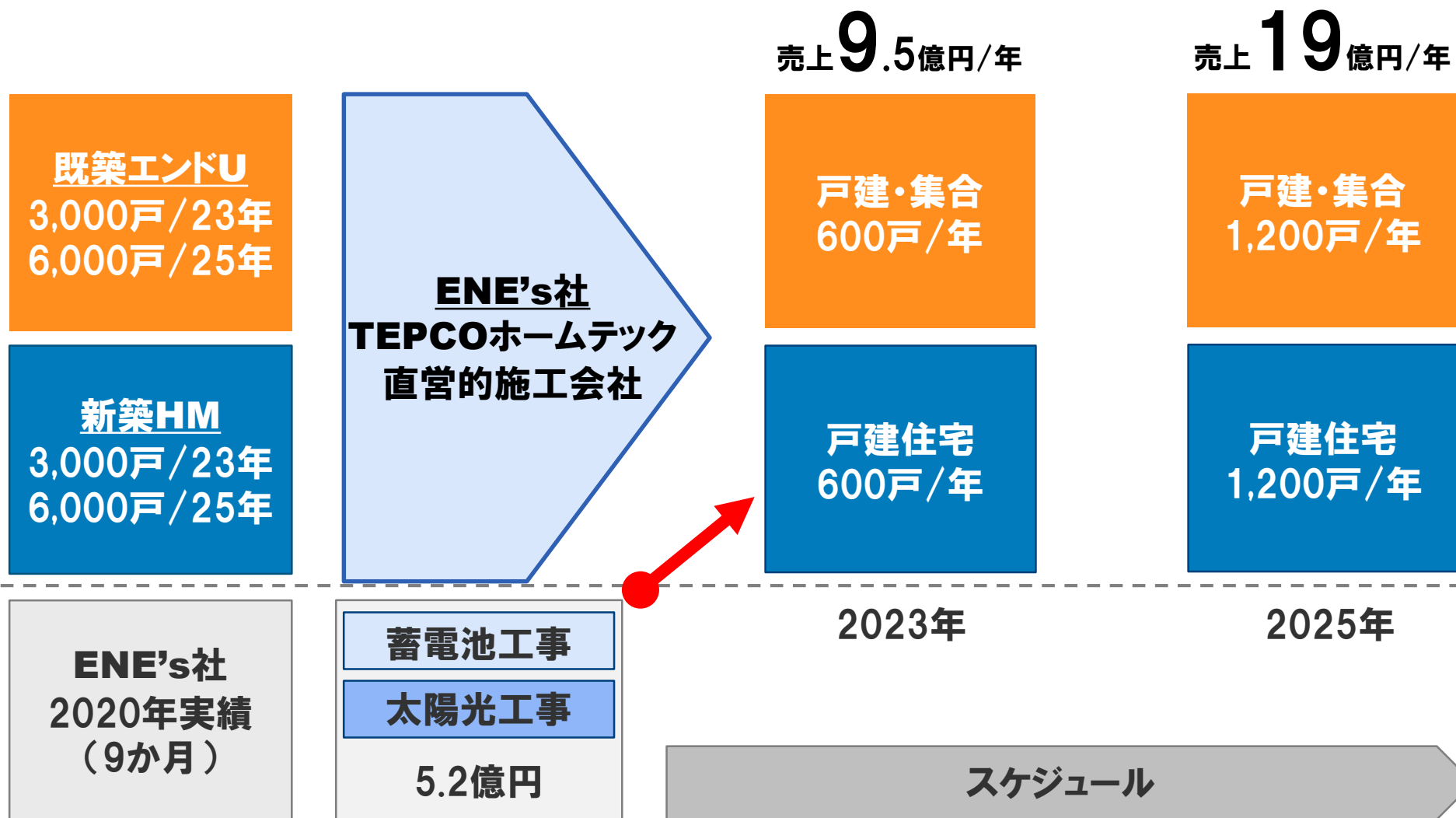
付加価値化



- 電気＋エネカリ料金パッケージと新築/リフォーム版エネカリが2021年10月より受注開始
- 新サービス開始に向けハウスメーカー営業やWEBプロモーションを2021年2Q以降に開始







01. 第1四半期業績概況

02. 中期経営計画 進捗

03. **Appendix**

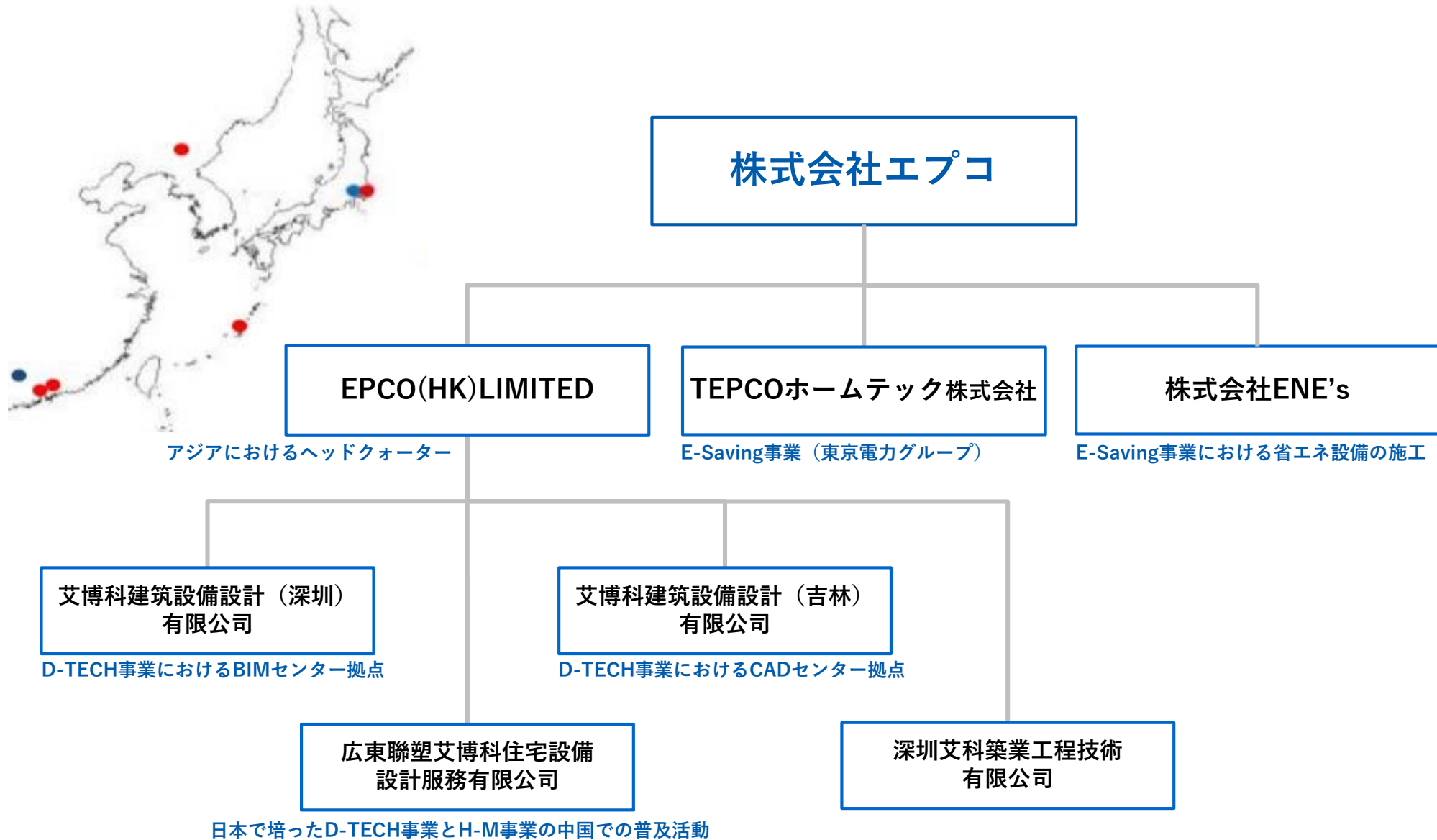
会社名	株式会社 エプロ
本社	〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー 12階
証券コード	2311 (東証第一部)
設立	1990年4月12日
資本金	87百万円
従業員数	473名 (連結753名) 臨時社員・派遣社員含む ※2020年12月末時点
取締役	代表取締役グループCEO 岩崎 辰之 代表取締役CFO 吉原 信一郎 取締役 宮野 宣 社外取締役 (監査等委員) 勝又 智水 社外取締役 (監査等委員) 水島 勝鐘 社外取締役 (監査等委員) 秋野 卓生
執行役員	執行役員 楊 超 執行役員 浦山 貴継

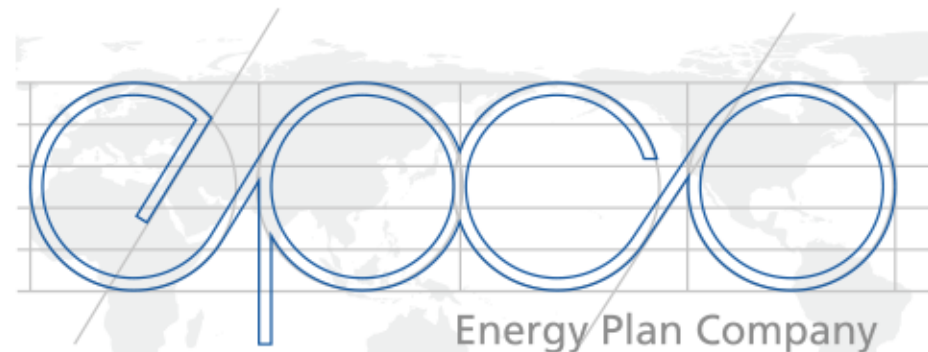


代表取締役グループCEO
岩崎 辰之



本社 (東京都墨田区太平)



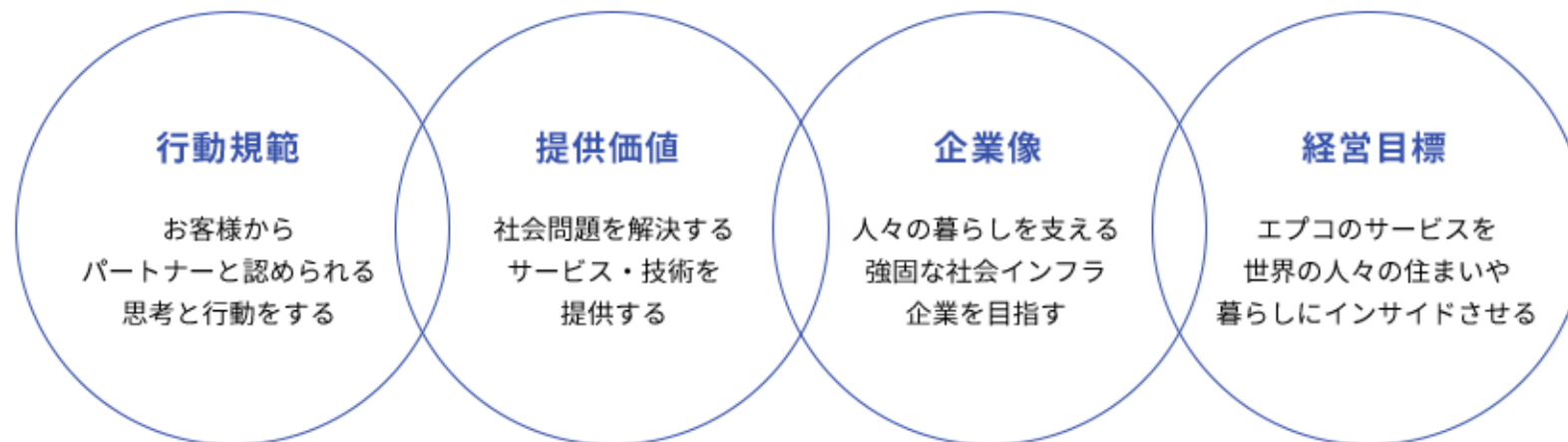




Energy Plan Company

我々は、エプコグループで働く情熱ある社員とその家族の幸福を追求します。

エプコグループの存在目的は、社会問題を解決し、国民生活に貢献することです。

エプコグループは、世界の人々の住まい、暮らしを支えるインフラ企業を目指します。



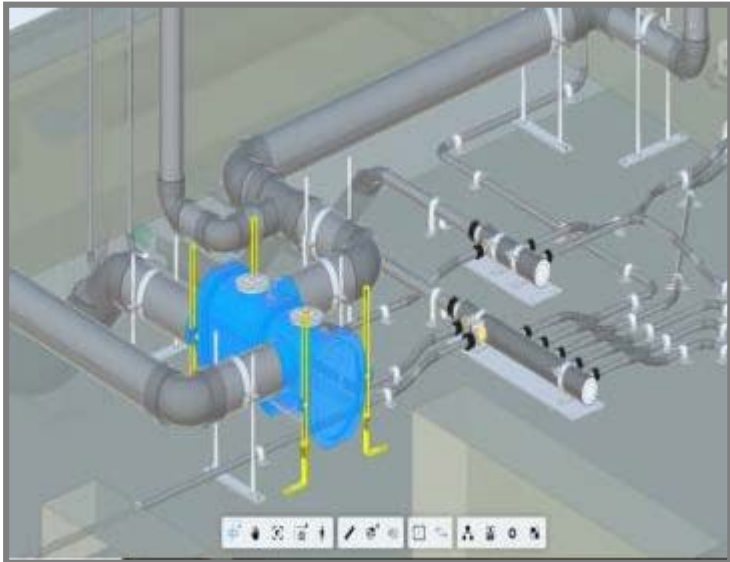
	テーマ	概要	当社の主な取り組み	SDGs
環境	事業活動を通じた環境保全	プレファブ化による産廃ロス、CO ₂ 削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅設備の最適設計により産業廃棄物を削減 ● 資材発送の一括化により輸送に関わるCO₂の削減 	
		省エネ機器設置によるCO ₂ 削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 太陽光パネルや蓄電池等の省エネ機器設置によるCO₂の削減 ● 初期費用0円、定額利用サービスによる省エネ機器の普及に貢献 	
	環境負荷低減	IT活用による印刷物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ● ITを活用した設計図面チェック時のペーパーレス化による印刷物の削減 	
社会	お施主さま	住宅のお施主様との関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅全般における様々なトラブルを24時間365日に対応 ● 効率的なメンテナンス手配による迅速な問題解決 	
	お客さま	住宅会社等のお客様との関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 低コスト、高品質、短納期の実現による顧客満足度の向上 	
	株主さま	株主様との関係	<ul style="list-style-type: none"> ● 適時かつ適切な情報開示 (https://www.epco.co.jp/ir/) ● 積極的かつ安定的な株主還元 (https://www.epco.co.jp/ir/highlight.html) 	
	従業員	ダイバーシティ推進	<ul style="list-style-type: none"> ● エプコグループ従業員における女性比率47%、外国人比率35% (2020年12月末時点) 	
安全・健康な職場づくり		<ul style="list-style-type: none"> ● 健康経営の推進 (産業医・外部機関との連携による従業員の健康管理) 		
ガバナンス	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス体制	<ul style="list-style-type: none"> ● 監査等委員会設置会社であり、社外取締役比率50% (6名中3名) ● コーポレートガバナンス報告書 (https://ssl4.eir-parts.net/doc/2311/ir_material6/138185/00.pdf) 	
	コンプライアンス	コンプライアンス体制	<ul style="list-style-type: none"> ● エプコグループ行動規範の制定、従業員向けコンプライアンス教育の実 ● 内部通報制度の制定 	
	セキュリティ	情報セキュリティ管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報セキュリティマネジメントシステムの構築 (ISO27001認証の取得) 	
個人情報保護		<ul style="list-style-type: none"> ● 個人情報保護マネジメントシステムの構築 (プライバシーマークの取得) 		

新築工事における産業廃棄物削減の主な活動

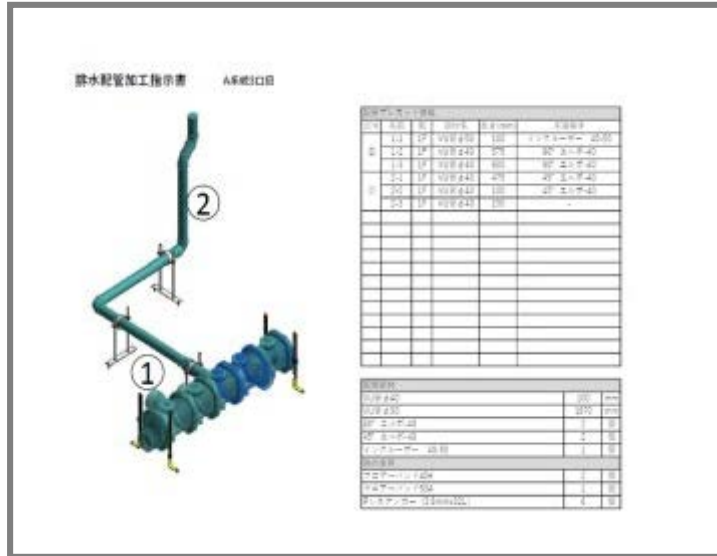
- 1. 分別・リサイクル活動： ①端材リサイクル
- 2. リデュース活動： ①プレカット ②簡易梱包

エプロの3次元BIM設計は建物や配管の複雑な形状を可視化することが可能で、それにより施工で使用する材料を予め工場でのプレファブ化でき、端材や梱包材の廃棄物削減が図れます。

BIMによる3次元設計



BIMによるプレカット図



工場でのプレカット加工



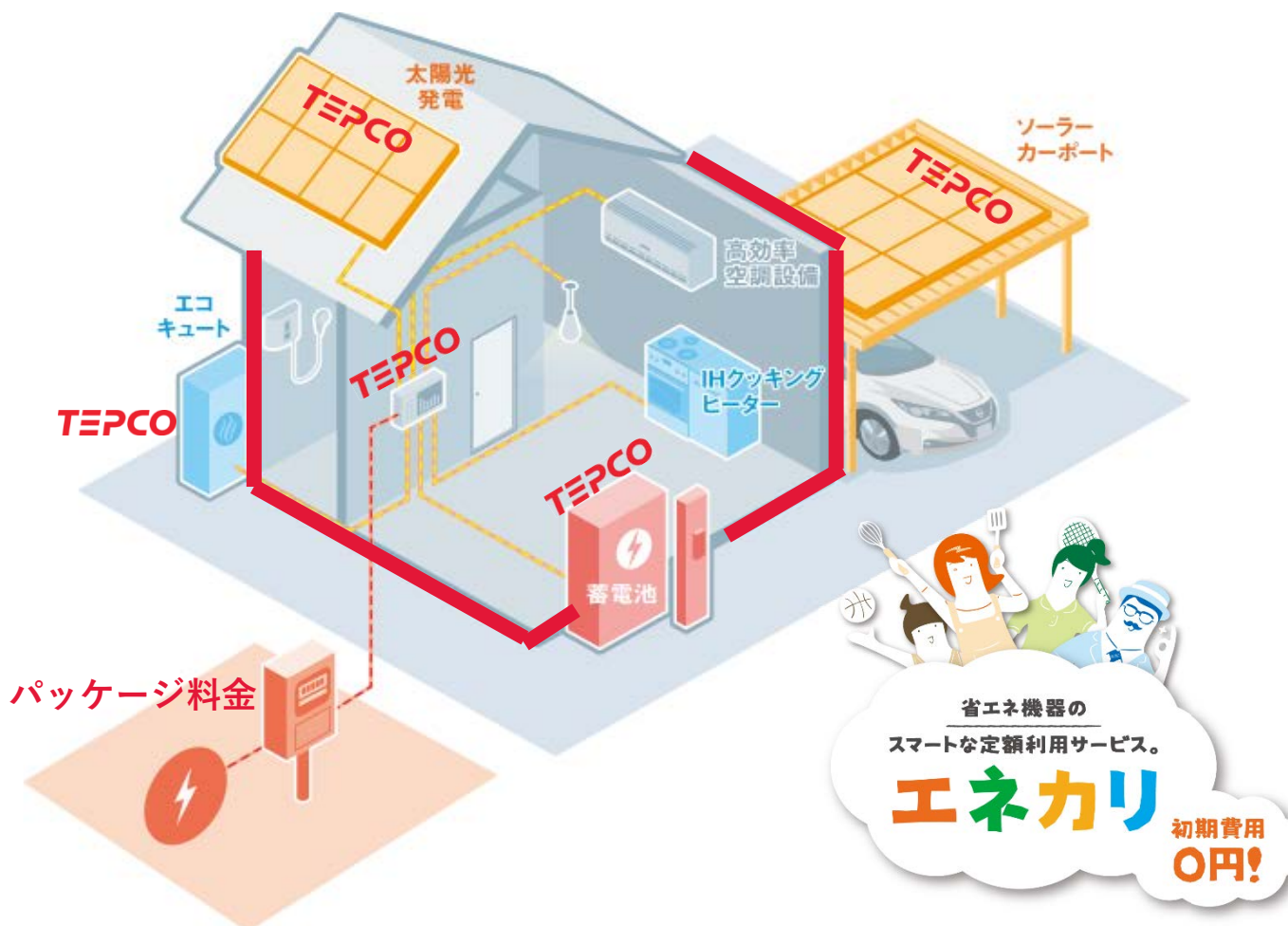
政府が目指す2050年カーボンニュートラルに向けてのグリーン成長戦略

【成長が期待される産業（14分野）】

【TEPCOホームテックによる省エネ機器設置でCO2排出量を削減】



- 洋上風力産業
- 燃料アンモニア産業
- 水素産業
- 原子力産業
- 自動車・蓄電池産業**
- 半導体・情報通信産業
- 船舶産業
- 物流・人流・土木インフラ産業
- 食料・農林水産業
- 航空機産業
- カーボンリサイクル産業
- 住宅建築物・次世代型太陽光産業**
- 資源循環関連産業
- ライフスタイル関連産業



※TEPCOホームテック株式会社は、株式会社エプロと東京電力エナジーパートナー株式会社とで設立した省エネ施工会社です。

エプコのCRMサービス（アフターメンテナンス）は住宅のメンテナンスを通じて、居住環境の維持・改善を図り、修理と家歴のAIデータ解析で持続可能な住まいづくりに貢献します。



D-TECH事業関連 (デザインテック事業)



全国で1年間に建築される低層住宅（戸建・アパート）の約14%にあたります。



設備設計の累計
約 **1,000,000** 戸

100万戸以上の設備設計を手掛けた経験と実績があります。



全国 **2,500** 社の
設備工事ネットワーク

パートナーシップを組む設備工事会社と品質の高い工事を提供出来るよう連携。

H-M事業関連 (ハウスマネジメント事業)



住宅全般のアフターメンテナンスに
24時間・365日に対応しています。



お客様 管理世帯数
約 **1,100,000** 世帯

全国のお客様に
アフターメンテナンスサポートを提供しています。



全国 **23,000** 社の
修理ネットワーク

住宅全般のメンテナンスに対応できるよう
全国の修理ネットワークと連携。

- 2020 ● システムハウスエンジニアリング株式会社（現、株式会社ENE's）を株式取得により子会社化
- 2019 ● 東京証券取引所市場第一部への指定
- 2019 ● 東京証券取引所市場第二部への市場変更
- 2018 ● 沖縄コールセンター移転
- 2017 ● TEPCOホームテック株式会社 設立
- 2016 ● 艾博科建筑設備設計（吉林）有限公司 設立
- 2014 ● 東京オフィス移転
- 2011 ● EPCO（HK）LIMITED 設立
- 2011 ● 広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司 設立
- 2008 ● 太陽光発電関連のソフトウェア開発事業を開始
- 2005 ● 沖縄事務所開設
- 2004 ● 子会社 艾博科建筑設備設計（深圳）有限公司 設立
- 2003 ● 既築住宅を対象としたお問い合わせ等の窓口事業を開始
- 2002 ● 本社事務所を東京都足立区へ移転
- JASDAQ市場へ上場
- 2001 ● 設備工業化部材の加工情報提供サービスを開始
- 1996 ● 設備省力化配管システムの企画・開発・コンサルティング開始
- 1992 ● 株式会社エプロコに改組
- 1990 ● 有限会社エプロコ設立

東京証券取引所市場第一部への指定



沖縄コールセンター



艾博科建筑設備設計（吉林）有限公司



艾博科建筑設備設計（深圳）有限公司





D-TECH事業
(デザインテック事業)

設備ならびに建築関連の設計に関する多彩なサービスを提供し、住宅会社様、工事会社様をサポートします。長年の経験をいかした給排水設備や電気設備の設計はもちろん、太陽光や蓄電池など、次世代の住宅に求められるエネルギー関連設備の設計にも対応。さらに設計だけでなく、業務の負荷軽減、工事現場の安全対策や効率化もカバーするなど幅広いメニューを提供しています。



給排水設備設計



電気設備設計



雨樋設計




標準化サポート



住宅設備機器設計



省エネ設備設計



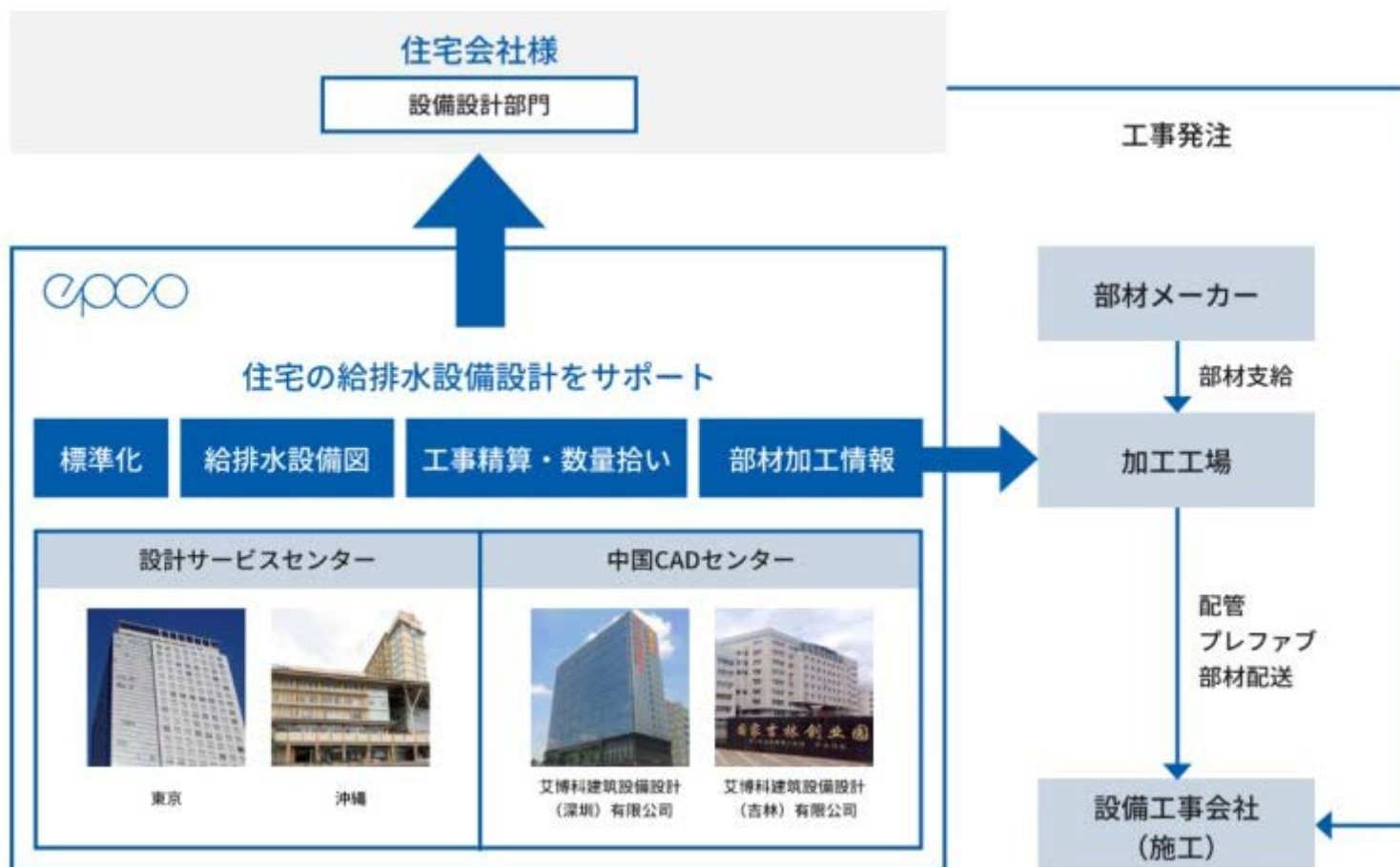
その他サポート
(設計・申請の代行)



給排水設備設計

給排水設備設計業務モデル

設計基準・積算基準・施工基準の標準化から給排水設備図・工事積算・部材加工情報までを作成し、提供します。部材を事前にプレファブ化して現場に届けるプレファブリケーションシステムによって、住宅の品質の安定化を図ります。





設備設計から工事積算、部材情報までをカバー

給排水設備図面と維持管理に必要な部材加工情報などを作成、提供し、住宅会社様の設備設計部門をサポートします。省エネルギー性や耐久性が求められる長期優良住宅の給排水設備計画にも対応しており、設備図面と維持管理に必要な部材リストなどを提供します。

給排水設備図

住宅の構造や地域性を考慮し、現場の状況や行政指導を反映した設備設計図を作成します。



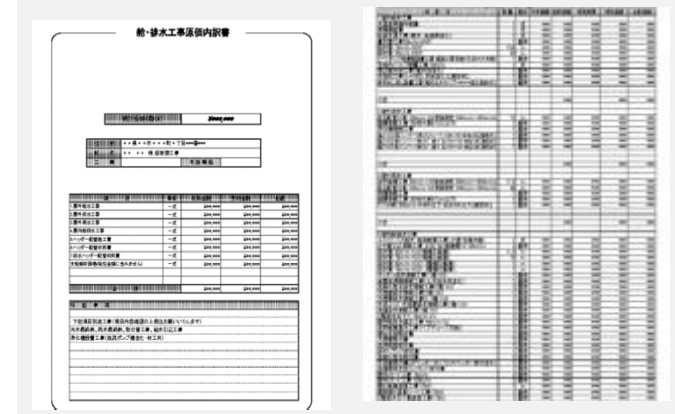
工事積算・数量拾い

給排水の図面情報から自動的に積算を行い、工事原価積算書や部材リストを作成します。



部材加工情報

給排水の図面情報をもとに、工場加工に必要なヘッダー部材などの加工情報を作成します。



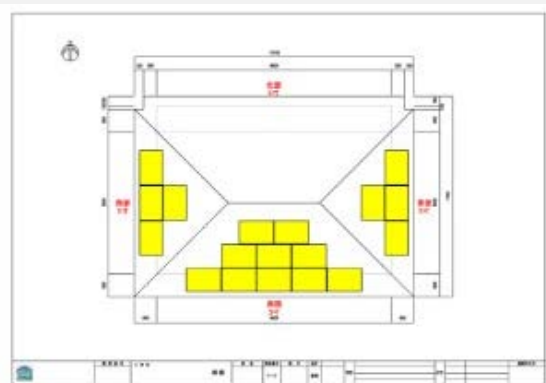


創エネ・蓄エネ機器の設計で 省エネ住宅づくりをサポート

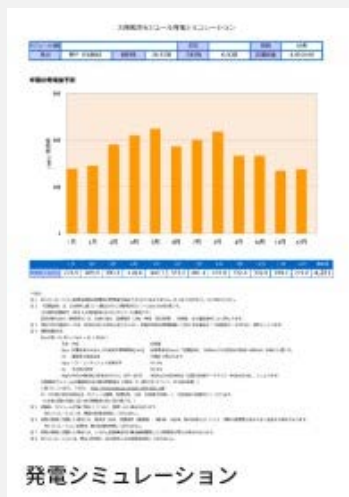
太陽光パネルや蓄電池といった省エネ機器のメーカー様・販売店様・販売代理店様・工事店様・それぞれのメニューで、営業から工事までサポートします。

太陽光パネル割付図・シミュレーション

太陽光パネルの割付図、部材の集計、発電シミュレーションを作成します。



太陽光パネル割付図



発電シミュレーション

蓄電池設置計画図

蓄電池の設置計画・搬入経路図を作成します。



蓄電池ユニット設置引継書



搬入経路図



H-M事業 (ハウスマネジメント事業)

エプコが住宅会社様に代わって住宅全般の修理に対応するコールセンターを運用します。

メンテナンスに関するお問合せを、トレーニングを受けた専門スタッフが24時間365日受付けて、修理を手配します。

独自のプラットフォームを活用して住宅会社様と情報を共有しながら、守りのメンテナンスに加え、攻めの営業推進にもつなげています。



コールセンター
(インバウンド)



コールセンター
(アウトバウンド)

おうちあんしん24

工務店様営業支援バック
「おうちあんしん24」



コールセンター
(インバウンド)

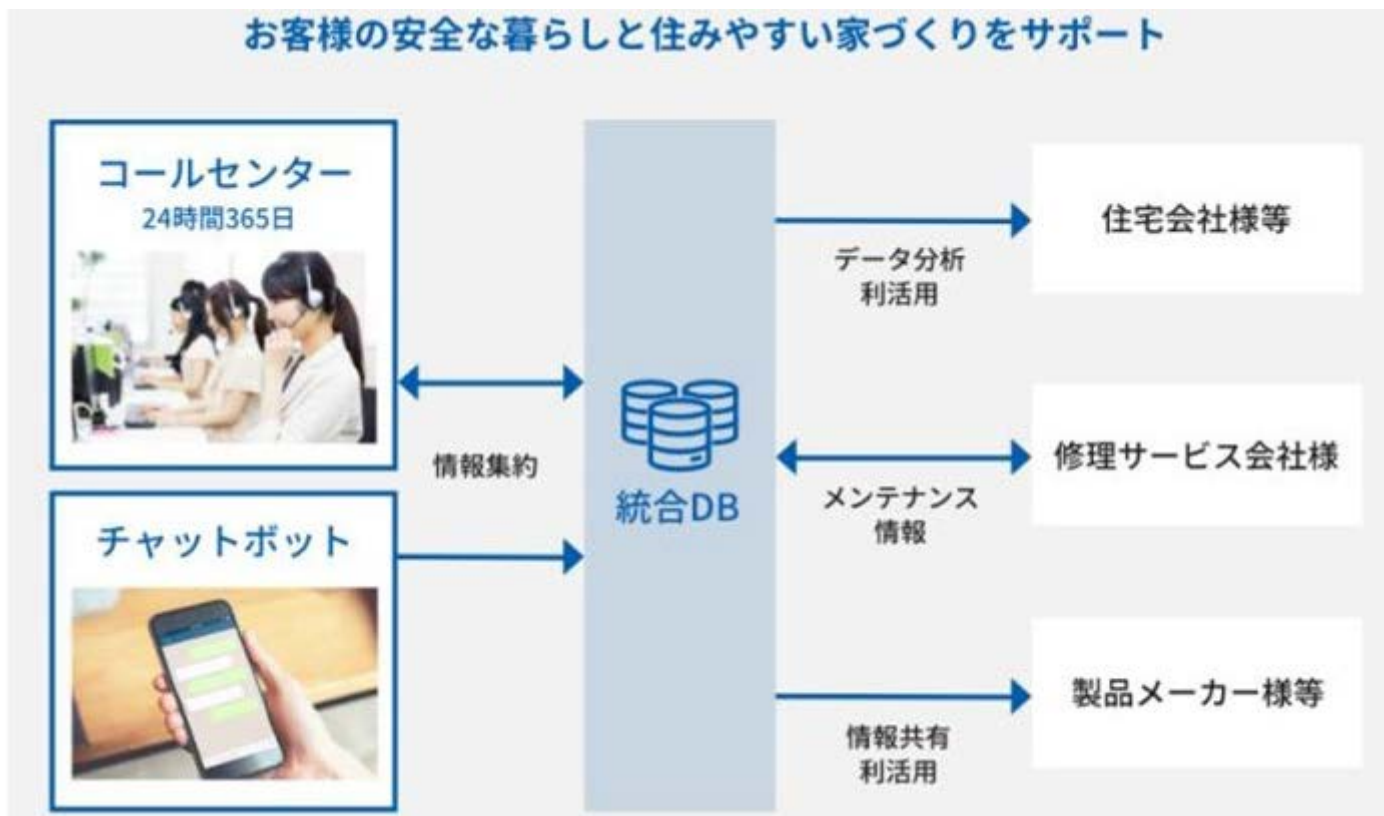
「住宅全般の修理の総合窓口」として住む人の暮らしを、 24時間365日で支える

エプコのコールセンターは住宅会社様より、お客様の「住宅全般の修理の総合窓口」としての業務を受託しています。

お客様からのメンテナンスに関するお問合せを、住宅に特化した専門スタッフが24時間365日受付けて、修理の手配をします。

受付・修理手配の対応だけでなく、そのプロセスや結果はすべてデータベースに登録して、住宅会社様にご報告します。

エプコのコールセンターが情報ハブとなり、メンテナンス関連会社様との情報共有を通じて、お客様の安全な暮らしと住みやすい家づくりをサポートいたします。





主なシステム開発

お客様のビジネスをシステム力・開発力で支えます。

設備設計に関する豊富なノウハウを持ち、住宅関連事業のニーズに精通した企業ならではのソリューションを提供します。

受託開発



太陽光発電システム
関連サービス

住宅事業者様向け



現場課長

顧客管理システム

顧客管理システム

営業、建築からアフターまでをトータル管理し、「情報」を「資産」に変える

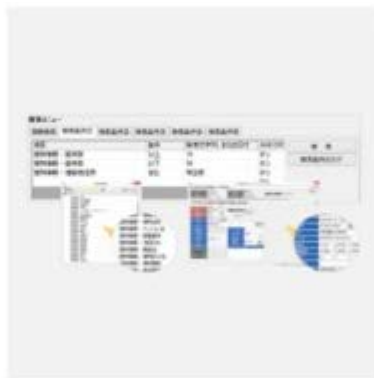
お客様に関する大切な情報を守りながら、蓄積された情報から検索・抽出、活用までを支援する「住宅事業向け統合顧客管理システム」です。工事に関わる情報を戦略的に活用することで、業務改革はもちろん、スピーディな顧客対応、タイミングの良い提案が可能となり、サービス品質やお客様満足度のアップにつながります。

主な機能



顧客データ管理

見込み顧客から引渡後の対応履歴までを管理できます。



顧客データ分析

複数の検索条件を組み合わせ、様々な角度から情報を絞ることが可能です。



物件データ管理

図面や報告書、メンテナンスで撮影した写真をデータ化してファイル管理できます。



定期点検予定日通知

各物件の定期点検予定日をメールでお知らせします。



お客様ホームページ

お客様にも住宅履歴を公開できます。

会社名	TEPCOホームテック株式会社
株主資本	資本金4.75億円 (出資総額 9.5億円)
出資者	東京電力エナジーパートナー株式会社 51% 株式会社エプコ 49%
会社設立	2017年8月9日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 新築および既存建築物の省エネルギー化に関する企画、提案、設計および施工 (2) 建築設備機器の販売および設置 (3) 情報通信技術を活用した建築物のエネルギーマネジメント関連サービス (4) 建築設備の修理保証およびアフターメンテナンスサービス (5) 建築物の省エネルギー効果保証サービス (6) 生命保険・損害保険の募集・代理に関する業務 (7) 労働者派遣事業 (8) 有料職業紹介事業
許認可	特定建設業 東京都知事許可 (特 - 30) 第148186号 管工事業 一般建設業 東京都知事許可 (般 - 29) 第148186号 建築工事業 電気工事業 内装仕上工事業 労働者派遣事業許可番号 派13-313972 有料職業紹介事業許可番号 13-ユ-310628
役員	代表取締役社長：岩崎 辰之 取締役副社長：下司 知夫 取締役：伊藤 正二 取締役：濤岡 賢 取締役：宮野 宣 取締役：勝又 智水 監査役：小久保 祥孝

スローガン

「省エネをすべての家に」



企業理念

社会へ、5つの貢献

住まい・暮らしに貢献

住まいのエネルギー消費の抑制と、快適で安心な暮らしの実現に貢献

環境に貢献

地球温暖化防止と、スマートシティの実現に貢献

人に貢献

エネルギーに係る技術者・技能者の育成に貢献

福島に貢献

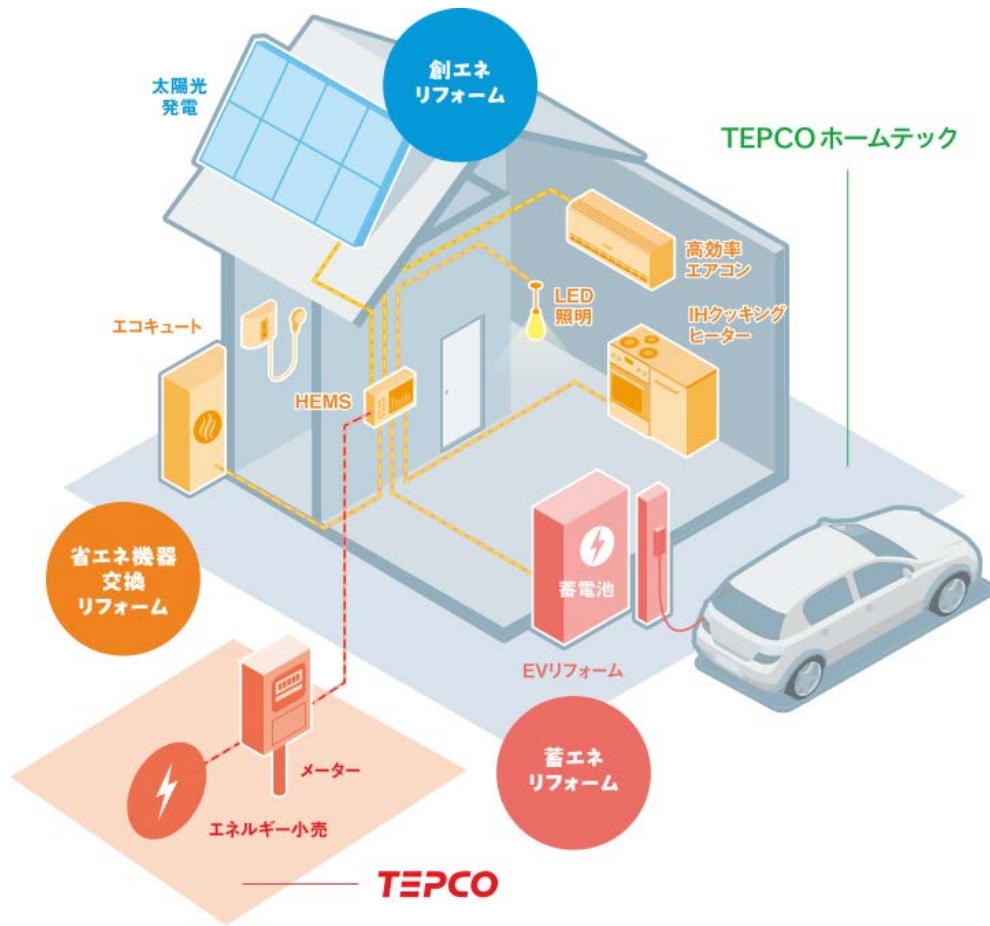
省エネ事業を通じて、福島復興へ貢献

日本に貢献

省エネ事業を全国展開し、日本の人々に貢献

省エネリフォームサービス領域

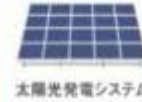
住宅に関する様々な省エネリフォームに対応しています。



省エネリフォーム（エネカリ）

「初期費用0円」で最新の省エネ機器をご利用できます。

電気をつくる
創エネ
コース



太陽光発電システム

ソーラーエネカリ



自家消費で電気代を節約。



災害などによる停電時にも電気が使えて安心。

電気をためる
蓄エネ
コース



蓄電池

蓄電池エネカリ



もしもの災害や停電時の備えに。



太陽光と組み合わせて電気を効率よく使う。

上手につかう
省エネ
コース



エコキュート



IHクッキングヒーター

機器エネカリ



最新の省エネ機器が使えて光熱費がおトク。

会社名	株式会社ENE's（旧 システムハウスエンジニアリング株式会社）
本社	埼玉県戸田市美女木東2丁目1番地11
設立	2005年11月22日
資本金	2,000万円
従業員数	32名 派遣社員1名含む ※2021年3月末現在
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電システム施工 オール電化住宅設備施工 クリーンエネルギー設備施工
売上高	745百万円（2020年3月期）
営業利益	22百万円（2020年3月期）
許認可	一般建設業 埼玉県知事許可（般-28）第61321号 電気工事業 管工事業
役員	代表取締役社長：須貝 善宏 取締役：水品 誠 取締役：高橋 弘匡 監査役：馬場 浩行



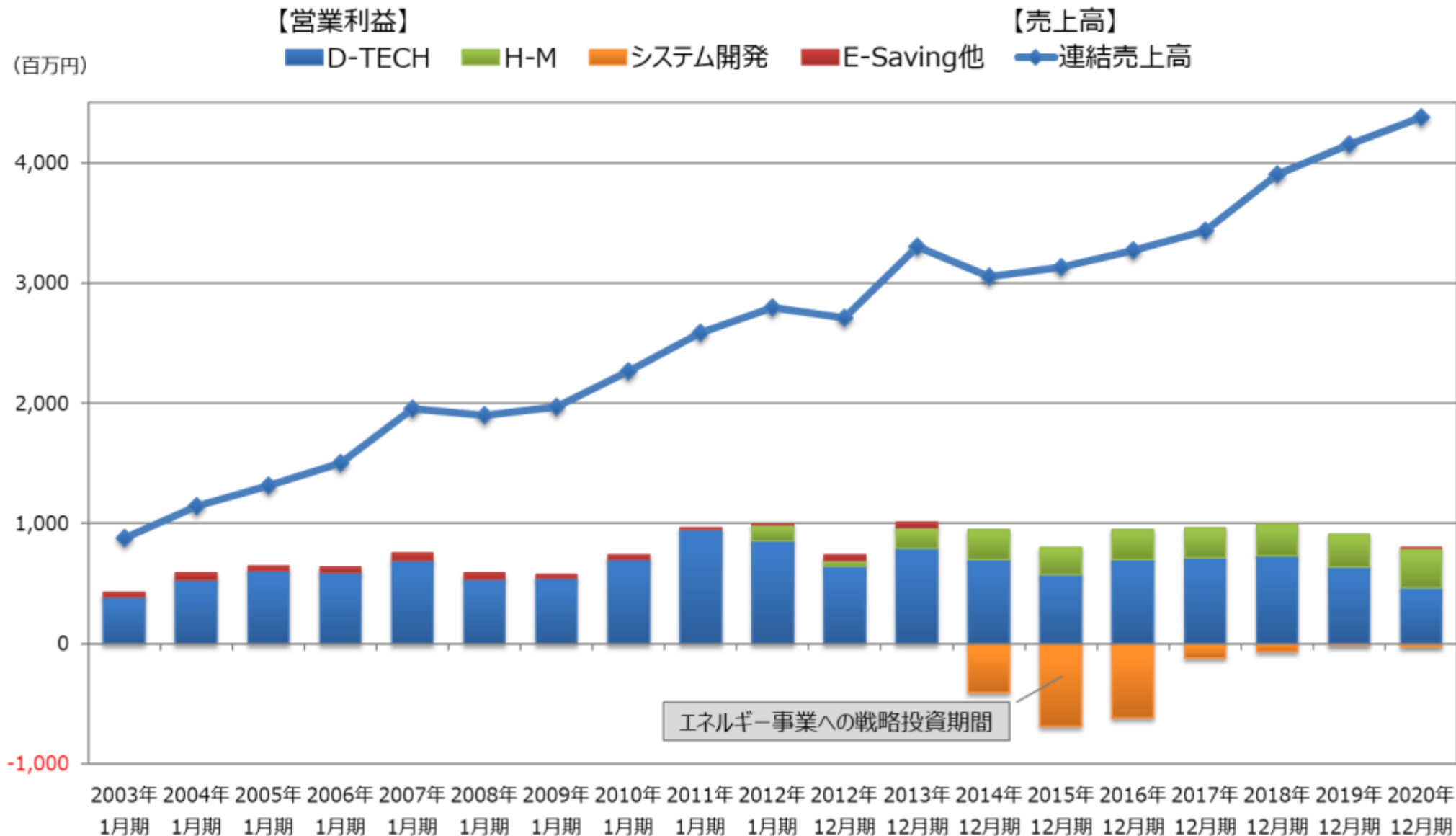
太陽光発電施工
累計件数

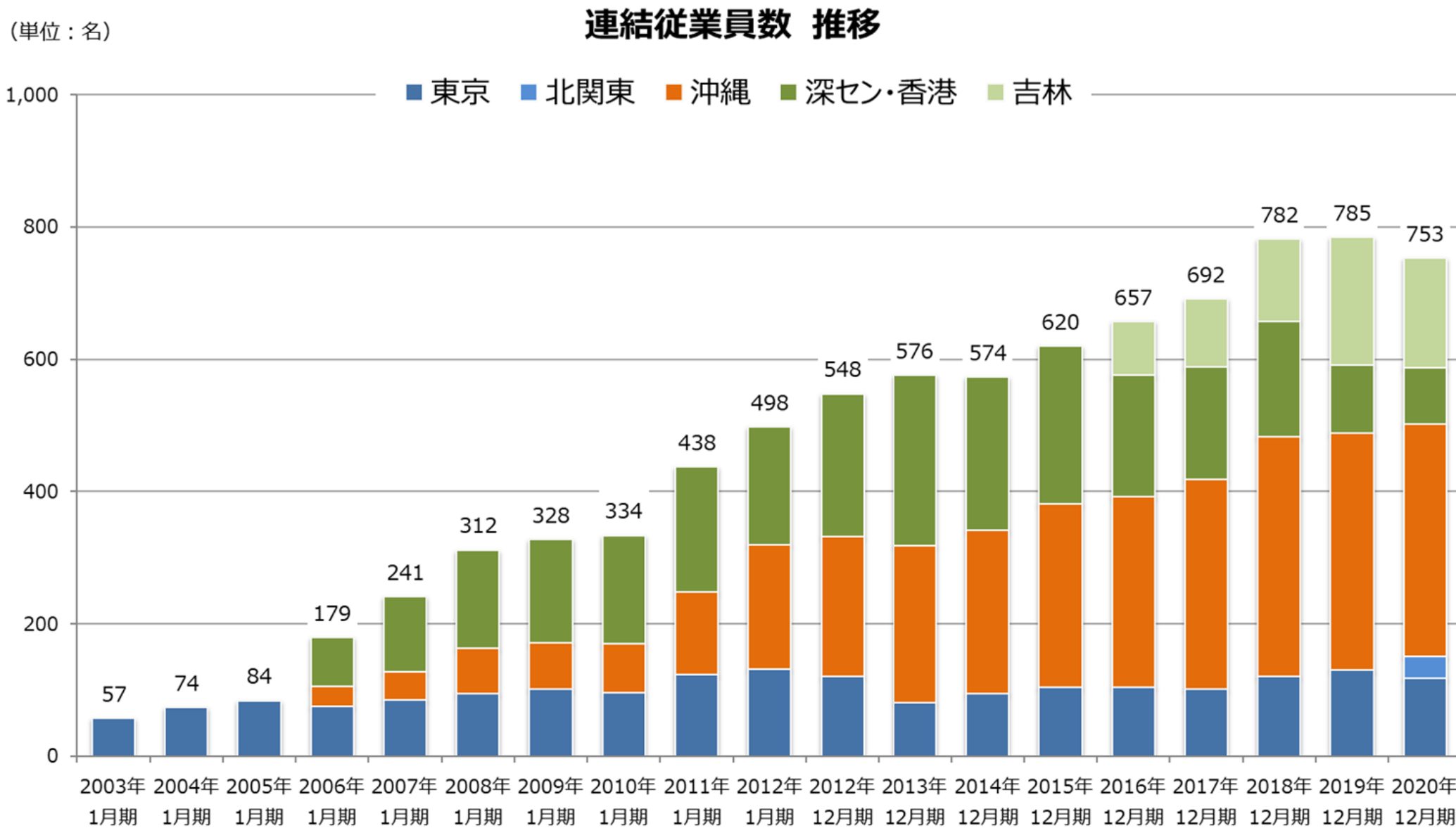
28,000件

※2021年3月末時点



連結売上高、営業利益推移



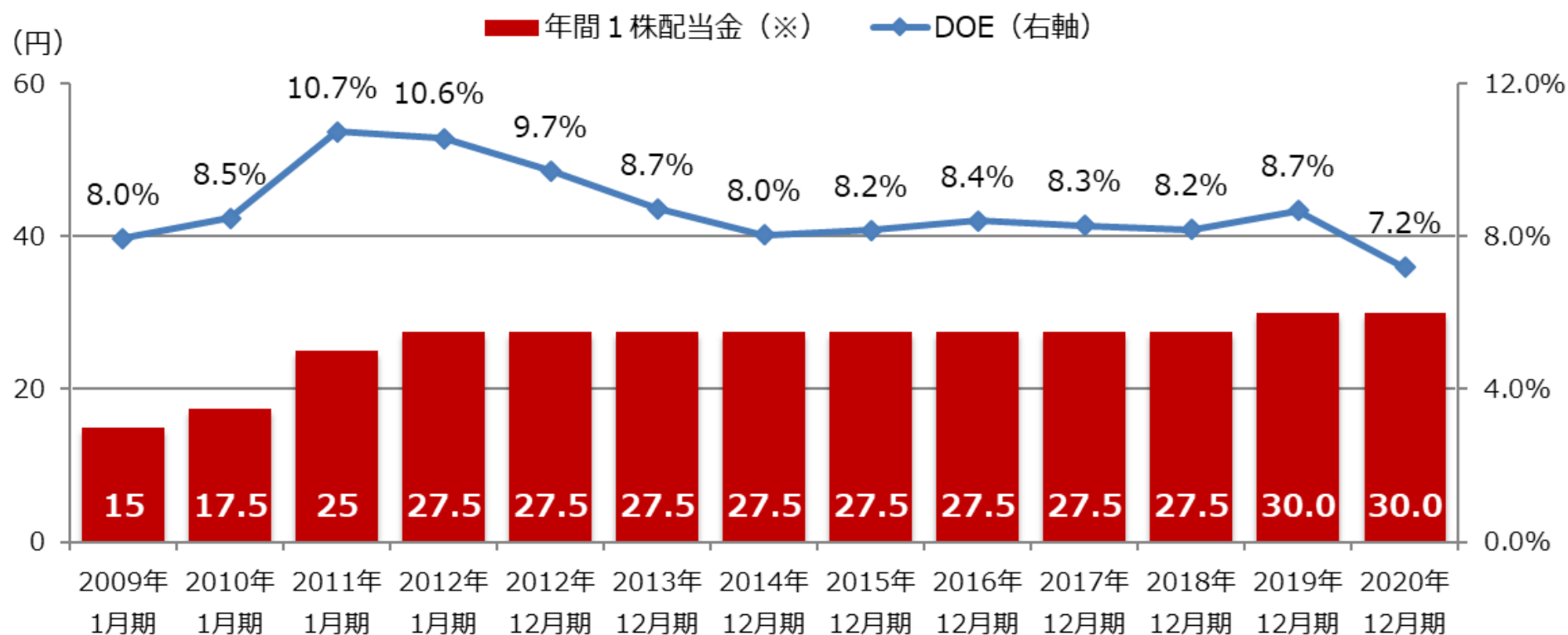


※ 臨時雇用者を含む（臨時雇用者は期中平均従業員数にて集計）

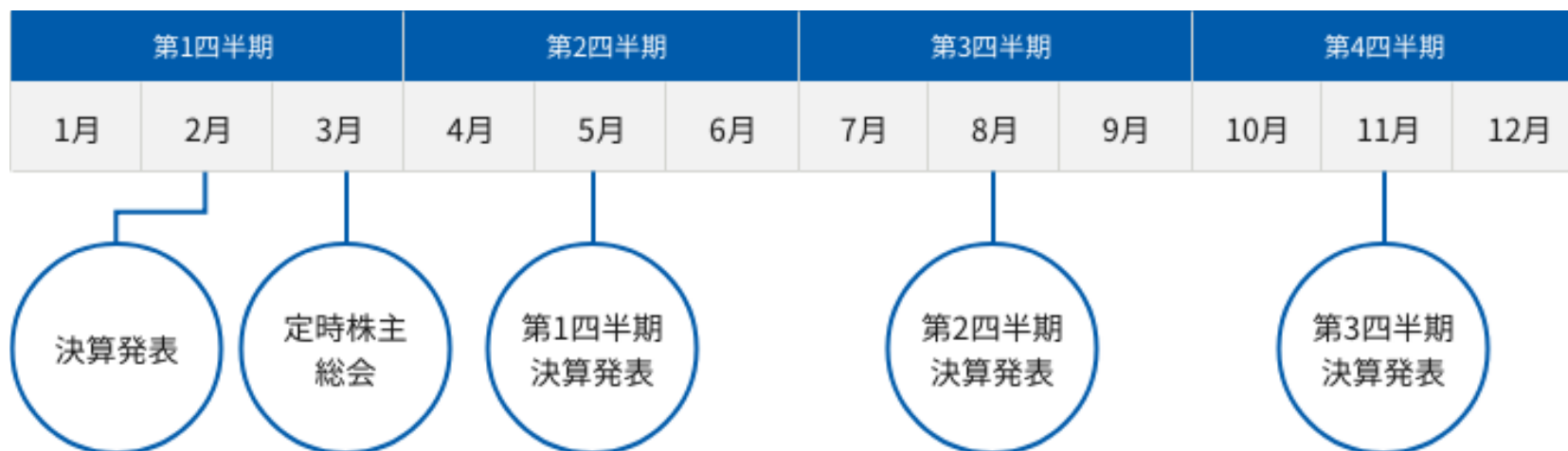
● 配当方針

現在および今後の事業収益を基に、将来の事業展開や経営環境の変化に対応するために必要な内部留保などを総合的に勘案し、連結配当性向50%及び純資産配当率（DOE）8%を目安とした利益還元を安定的に実施する。

● 配当実績



(※) 株式分割調整後の1株あたり配当金



2021年2月12日（金）	2020年12月期 決算発表
2021年2月26日（金）	2020年12月期 経営計画説明会（本決算）
2021年3月26日（金）	第31回定時株主総会
2021年5月12日（水）	2021年12月期 第1四半期決算発表
2021年6月28日（月）	第2四半期配当 権利取最終売買日
2021年6月29日（火）	権利落日
2021年8月12日（木）	2021年12月期 第2四半期決算発表
2021年8月下旬	2021年12月期 経営計画説明会（第2四半期）
2021年11月11日（木）	2021年12月期 第3四半期決算発表
2021年12月28日（火）	期末配当 権利取最終売買日
2021年12月29日（水）	権利落日

IRサイト



IR INFORMATION
IR情報

<https://www.epco.co.jp/ir/>

IRメール配信
サービス



<https://www.epco.co.jp/ir/mail.html>

ENGLISH
(IR)



ENGLISH (IR)

<https://www.irstreet.com/new/en/brand/index.php?brand=159>

CEOブログ



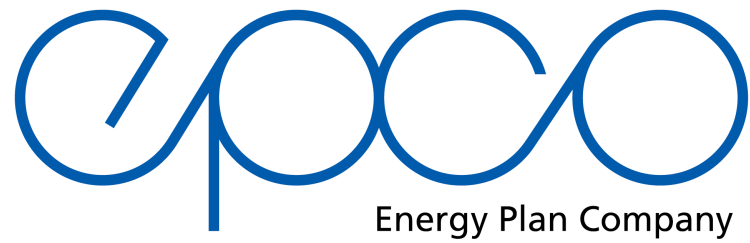
<https://www.epco.co.jp/aroute/>

お問い合わせ



CONTACT
お問い合わせ

<https://www.epco.co.jp/contact/contact.php>



ご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありません。